位行政院長途に

解表を提出

政府は極力慰留中

が天津に駐屯する事 なは第五十一軍の撤退は、第一一一神から強硬に反對すいて注目に向する點 である

至支排日絶滅まで

に監視す

能から北平へ前る車中での話で一ある、ドヤ

商震軍の

蔣の責任

日滿經濟委員會

條約案を内閣に送附

追窮必要

上海武官室表明

であつた日南經濟地國を良奮設置一階に送附したが、同窓は十四日のによれば、鄭で濟洲國雕と挑衝中(つて外帯省は底に繁純家康文を内によれば、鄭で濟洲國雕と挑衝中(つて外帯省は底に繁純家康文を内に駆する繁純家は最近恋々日南南

條約履行に特に留意

開し上海陸軍武官室は次の如き意 【上海特電十二日報】北支問題に

する壁が高い

り正式解散命令到着せるため、省の上式解散命令到着せるため、省

開市驚部は何れ

工作員あす引揚

る山西省の閣戯山は北支時局繁空であるの伝統を高れられた殿と

の統一政策は弦に終度を告げる事との統一政策は弦に終度を告げる事としている。事態上は際代程となる。

北支民衆中には将来この四省の自として競選すべく撃約されてゐるとして競選すべく撃約されてゐるのプロックは戲水電の自然のでは一次歌師

黨部から離脱の北支四省

克、北平市長には湯爾和の呼聲ありとの懦骸あり、陸軍中央部は成行を懸視してもら、地で北大津市長には程は北支人の手に」といふスローガンが濃化し、意外の人物が影響するやも知れず、時くも天津市長には程は北支人の手に」といふスローガンが濃化し、意外の人物が影響するやも知れず、時くも天津市長には程は北支人の手に」といふスローガンが濃化し、意外の人物が影響するやも知れず、時くも天津市長には程は北支人の手に関係である新くとは、大力何間飲まが時代石勢力の北支港調により戦北戦事分割の裁議と共に北支引揚げを見るは必然であった。

たが何廳號も旅游公伍勢力の北支遠部により範北戦事分齡り観路には、これとの一部機たる何廳號であつの挑戦を一手に引受け、危機一影事態を收益したのは意外にも驚に勝公伍の目附後たる何廳號であった北野市長衰良も旅遊駅するのみで選手傍殿したこめ一般民衆は黄郛政権を迎ふるった北野市長衰良も旅遊駅するのみで選手傍殿したこめ一般民衆は黄郛版としてたら一人北平に蹇

北支安定第二段

意外の人物が登場か

兩驅逐艦碼頭着

互の配製部版を酬るやう学的 め日支頭との重要関係をおして 重要が残の方法と方針を検討せし

頭には網機午前八時四十分響列

かめ去る五日

水連せる明治書を長

田中翁瓦房店へ

正午發はとにて瓦房店へ向け出發展上中智學者は、十二日

総裁を始めとし山内電々総裁以下単で新京より闘連した八田満郷副

へるといふのである

衆議院議員團

吸代議上を関長とする 米議

けさ大連發北行

は毫天を經て新京、哈爾濱方蔵を

満鐵正副総裁は

丁字街

(98)

淺原

獨本 八百二繪

意識あば

た文 武 ・ 講 議

七月晚

當分不更迭

陸相。軍司令官の意見一致

北支に

認識不足の英米輿論 わが當局一笑に

とあるが如く臆測して、北支に早晩鏡立國成立の機運獲成するが、英米の興識は一般に日本の外交が電部によりて指導されつた要當なる措置に建し残固は何等容践する日間を脱へ得なかつた要素なる措置に建し残固は何等容践する日間を脱へ得なかつた 州國が極東問題に駐し本質が認識を諭の如きは概なる揣摩腹説に過ぎま 設建反の反省と減ぎある影行を栽めたるに過ぎ懸念してゐる、これに謎しわが常版は今回の世 過ぎず、英米の興

我方の茎む所は單なる一片

北鮮三港統制は

本年末迄に實現

八田縣副總裁談

は、明子と森の感びつけをさら酸たし、突ひ語ですませることであったし、突ひ語ですませることであったかも知れない。しかし意識に

が、ふつと風の方向がかはつたや

小熊異変黒手組、太郎

・ さいでは、 はず の存在があまりに 脳かったため、 健康な常識感から云へば、 はず の存在があまりに 脳かったため、 でうな。

| 「東京十一日發國通」林、八田南 分張院修存で進むことに意見の一 | 「東京十一日發國通」林、八田南 分張院修存で進むことに意見の一 | 「東京十一日發國通」林、八田南 分張院修存で進むことに意見の一 | 「東京十一日發國通」林、八田南 分張院修存で進むことに意見の一 | 「東京十一日發國通」林、八田南 分張院修存で進むことに意見の一

小問題双

鏡譜

病験東海の住人語

呂保への復讐の第一段・彪エ最高潮の熱狂場面見よ、美しき復讐鬼襲の潮が、憎むべき色麗略

小説女よるぜ泣くか、計算

されるまでは事態の好轉を口に

突如南京1 へを發

にて歸連、十二日出帆の熱河丸の

三日頃には闘粛するつもりだ を携はねばならぬことは覺悟 性を携はねばならぬことは覺悟 を持なればならぬことは覺悟 に参加するとせば當分多大の後

をおびつけて多へたこともあつた。では、明子と森のはびつけられなかった。

參與初顏合

考へになって?こ

小説大いなる朝、然馬

小説街の姫君
竜池

顯漢**豪快剛太郎**·神田

えている。 八田満議副總裁は南軍司令官を訪 八田満議副總裁は南軍司令官を訪

經濟工 北支に積極的 には正式調取を完了、とる豫定で、腰へととる豫定で、腰へと

直に復し全面的政治 物省の方針 て上京南郷株主總會に出席するが 上京を控へて十二日正午記者監と の會見において語る の會見において語る 日本財政の問題は自分が上京

強し、一般後午壁を共にしたという。 ばいかる丸士三日午前七

來往思

小探偵

霊

機湖畔の置人・経過

織時兩傳八

八百十

おは魔る痛快に感じたものである。たれはツイ島近の語――同じ戦中に 一同じ戦中に 一同じ戦中に おいる事である、こ

「さらも若へない?」

学調血の祭冠・輸几

離酒 仲間紫

!壹萬三百人當選大縣賞あり 賣切近し!

が、彼女の肉盤は、彼の囁きをうが、彼女の肉盤は、彼の囁きをらいった

けて閉酸してあるやうだつた。酸

とりと握りかへしてきてゐた。

五十錢

が出來るしとで言う

十日わが要求全部を容認するとと『北平特電十二日最』何勝飲氏は 于學忠軍監視

任前十一時行政院

兩宮武官、支那に通告

正義に强いわが軍勇士

沈默を守る支那紙

動く河北の空氣

(=)

寫文並に

佐內特派員

になるともいはれるが、又郷総書 になるともいはれるが、又郷総書 を自身の明哲保身総でもある、税 等自身の明哲保身総でもある、税 等自身の明哲保身総でもある、税 でもないが、概して不遜な處はな い、これは身前には郵配標像され の整の変化ぶりである。、通車問題 が、これは身前には郵配標像され のを避り変化が、概して不遜な處はな でもないが、概して不遜な處はな のを選ばない。 職日底に北平正臨門停車場に入車殿間の緩騰は穀外圓端に行はれ、殿間の緩騰は穀外圓端に行はれ、

| 「職に避りつゝある。 | 職に避りつゝある。 物の極質、注目すべし。

部東北戦闘メ、東京政職の出 り燈籠のやりに整轉する。 北支政局は避 で、そつばりすぐ明さんの感に?」

京風吹き渡つて、

蛇角

「あたしこんなことで、残して生はつかない解りよ。明さんに添つてきけばすぐに解る事なんだし」「ごうね。訳いたつて、もちろん」」できる。訳いたつて、もちろん というな働きな変形したしてる。 をあたへた。あの高い値ひのやうな動きなった。 をあたへた。あの高い値ひのやうな動きながら、 での悪繁は、静脈にたべがたい歌樂をませかけたのだらうかと考べた。こ ・ば、駅じて捨て置けないことのやりに懸はれた。はけしい勢ひで、 な明子を、森がむさぼつたとすれ

「街子さん、僕は今夜一緒に君と

に名記事公高 喜劇敬言 経理の 立日・墓跡 の傑作で無類面白い、大當り大評判の人情意劇。主人公は解ふとズボラの任俠消防手、五部大會心

心題鬼永大振袖。

聽**臆病武士**:體 小說 赤髪組合·程

老人に孫たちが

第十九回高齡者慰安大會

七十五歳の後藤八重さ

(日曜木)

ることを駐屯軍隊に訓許機動し、き、國防上同地が極めて重要であ

散步した後直に張北に越

似の迫害行貨を受けたことが

個四門の中二門を同部隊に寄附、

斷乎たる處置必要

い」として第二項だけを認めた最はない。何等數符を受けた事實はなとされてゐる

と命じ、山本機關員は「虐待こそ

釋放 に際して王少佐は「

界二張北事件

の取調から

、書を要求

史に不法行爲暴露

不法監禁を受けた四氏

藝妓の心中

昨夜新京着けさ上京す

者は頗る傲慢な態

張北の排日は しも猛烈

共に重態である

結果の合意心中と見られてゐる

流のたらしいが笑奴と深

けさ牧場ご化す 綿羊七百頭の入來で

せてやつて來た、この珍しい監客・北米から七百七十五郎の織判を職・北米から七百七十五郎の織判を職・大二日朝・年半辰りで入書した山 七頭)を二萬六千弗で、又實業部

邦人屢々迫害さる



も猛烈を極め張家口の飛日は地

飲も先づ張北を視察して



は來る二十日午前八時四十分より市内下蘇小燮被において開催州内市内下蘇小燮被において開催州内

佐賀縣視察團

百名豪樂するが、竹下州廳長官の連に株出書記官の際話がある筈で連に株出書記官の際話がある筈で連に株出書記官の際話がある筈で

佐賀殿中等教育會演就最終監一 十七名は各地視祭の後十一日聽著 「東ボホテルの敷理察に融み十二日 「歴史・東洋ホテルに投稿し、同夜は 「歌東ホテルの敷理察に融み十二日 「野連一茂の上十三日出戦の総神鬼 で「静園の像だ」

に擧がる

歌館をして日瀬が可分の意義を理 院職をしめるための影響方気に騙し ができ、なは當日州内全小學校公 なつた、なは當日州内全小學校公

基督教聯合講演會 の常任幹事で日本YMOA同市の各基督教會は今回太平洋

質關東廳 の行政

槍玉に

各辯護人の證人申請理由陳述

一囘公判(第二日)

米田檢察官の反對意見

日の歌俊三十郎年会園院に各地祭出を受けた佐藤和郷新上に郷蔵の歌を受けた佐藤和郷新上に郷蔵の歌歌を受けた佐藤和郷新上に郷蔵の歌歌を受けた佐藤和郷新年会園院に各地祭

全日の鑑定明日の幸福 東高島易斯 議務部 原高島易斯 議務部

後七時三十分より(宗

ご存じます

大連市磐城町拾九番地

浪

佐渡丸殉難者

名東「鶉の玉」 若狭町の朝日

本湖(午前 〇時五〇分 一湖(午前 〇時五〇分 (日三十) 風の南晴後曇

に観賞されることと 「観賞されることと り午後二時半盛會裡に終了したが 大月の陽光を受けて壯觀極まりな 大月の陽光を受けて壯觀極まりな 月祭」等は共に過酸の五月祭で年女生の「五年女生の「五年女生の「五 第一行 医販参加生徒一同の 公學堂女生徒の「我等の敵び」六 の幹後全員坂本朝日訓導指揮の下 等學校職合體育大會は十二日午育研究所の共同主催になる大連 同小、 蒙常、 公學堂五年 統を行ひ豫定の滅技に移つたが新たに削られた備洲體操を秩序 早川歯科 姓に日満兩國族の掲提 交職激戦一時間半の後距前青山好、 で南山好、 郊州の合瀬町千名と 設で南山好、 郊州の合瀬町千名と 外酸腫十八名を殪した 青山好匪擊退 南山A1 大廣場2 000下藤B



先生、八百人が

意見を交換

灰る廿日朝から開催の

關東州初等教育研究會



明

十三、四日兩日

理料西關

浪速町幾久屋隣

午勝手休業させて戴きます



男物モスリン白絣と兩面小柄 絽 友 仙 (大巾四十銭):



|上等三巾天竺|| 丈二尺五寸一圓三十錢 人絹友仙大巾七尺七十八銭 洋晒三巾金巾一丈二尺五寸一圓三十銭細レース二丈二十八銭より 0000 伏 三枚組 二十五鳞

新築移轉 御挨拶

就ては現店舗の向側(日活館隣)に昨年來新築中の家屋漸~落成致し來る十五日 助の賜ご厚く~~御禮申上ます 日増しに暑くなつて参りました、 開業以來兹に二十周年を迎へる事を得ましたのは日頃皆樣方の御最負の力ご御授 高堂益御昌榮大慶至極に奉存ます 弊店

節一品御料理、即席天麩羅、鰻の蒲焼、お壽司の立食所等を設け美味ミ新鮮なも のを差上ますれば御食通皆様方の御食卓ミして御賞味の程偏に御願ひ申上ます 此度は東京、大阪より各専門の腕利きな調理師を招聘いたし從來のお壽司の外季 より移轉開業致します 向室内設備は當地唯一の冷風裝置を致して居りますれば皆様方の御氣に召す事



電話出前部専用 二・四五一四 人敬

一階大衆向食堂(整門、馬站) 二階純日本座敷(季面御好人料理)

蔵庫 電話三日三

スタンドは四年以下の小脚袋園や 父兄家で紅海殿、オッタ家しの腿 ひを呈した、なは緑皮の影纜左の

兩小國民

千名の競技

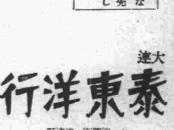
けふ大連初等學校

聯合體育大會の壯觀

公學堂○(0 000沙河口 に元中御

た程に観音取が、て御座います。是非一度御観下さいませ、世界版に翻訳を博しつ」ある日本のカットグラス、その中でも著名な世界版に翻訳を博しつ」ある日本のカットグラス、その中でも著名な世界版に翻訳を博しつ」ある日本のカットグラス、その中でも著名な世界版に翻訳を博しつ」ある日本のカットグラス、その中でも著名な世界版に翻訳を博しつ」ある日本のカットグラス、その中でも著名な世界版に翻訳を博していませ

カツトグラス



(240)

花治

全快だ

. 30 1.00 2.00



lb ニュース

地々と、概要は、それを今、業 野光殿も、声型殿も、この吉水 中 野光殿も、声型殿も、この吉水 中 野光殿も、声型殿も、この吉水 中 で、さりまったした、前分が、青瀬 一 で、お観察を得る網がなかつたの とは埋の隣りといつてもよいはど で、た成ので、一十年ものあびだ、 それから、二十年ものあびだ、 それから、二十年ものあびだ、 それから、二十年ものあびだ、 それから、二十年ものあびだ、 それから、ご十年ものあびだ、 を下ろしたは、 を下ろした上鉄の頃には、もう黒 ので、お観察を得る網がなかつたの さいはど

と、対願へ出て迎へた弟子僧のと し、対願へ出て迎へた弟子僧の しまっ (はてなう) はてなう (はてなう) はてなう (はてなう) はないのまに今日の説問をあらかじ 「上人も、お待ち申しあげてをら め師が通じておいたのかと不審か

ことになつた、白井氏は瀬州磯首 都新京に一大戦突突殺衛軍びに主 郷都市にチェーン郷場敷設、日瀬 空都市にチェーン郷場敷設、日瀬 京、哈爾濱を視察、軍部車に満 新京、哈爾濱を視察、軍部車に満 四年事務が被補最後的職會をなす。 で、その間數度人を派して調査を なしてゐたが、愈々來る七月末、 のので、愈々來る七月末、

か)等にポリドールの人気歌手喜 後をつよけてゐる、なほお待ち衆 演をつよけてゐる、なほお待ち衆 でなけてゐる。なほお待ち衆 リールの人気歌手

中県離監督、大河内原次郎玉蔵で中県離監督、大河内原次郎玉蔵で山田部が六月に成つ資金殿として山田部が六月に成つ資金殿として山田部が六月に成つ資金殿として山田部が六月に成った。 度滿實現か

門 GD 音水の低はちゃうど花頂山のは 下にあたつてゐる。ひと喉の黒俗 かでいつ の 事時のまる世間では黒俗の上人 といつてゐる。そこに法然はもう といつてゐる。そこに法然はもう といつてゐる。そこに法然はもう といつてゐる。そこに法然はもう といつてゐる。そこに法然はもう といつてゐる。そこに法然はもう といつてゐる。そこに法然はもう といってゐる。そこに法然はもう といってゐる。そこに法然はもう といってゐる。そこに法然はもう といってゐる。そこに法然がある。 短い人の一生選起も高世を終て来 さ、すくなくとも四十數年來―― は、すくなくとも四十數年來―― に へたのは實に彼が十八歳の時であ 間からもれてきて耳には入つてる 間からもれてきて耳には入つてる と思ふ。 (御縁である)

和

「呼ぶまでは、誰も来るな」 総のつま戸はかたく閉められて 総のつま戸はかたく閉められて をという 左膳改題 百萬兩の壺

國際

六月中に封切

主演 下了 拾錢 開 今週夜間一回果行

篇結完の點萬百味與類無快痛たしましせた待お!品作的表代畵映術忍作特超ン ·也隆 湊

催を行興大露披携提マネキ興新りよ日一月七 六りよ日一十月六●ら乍手勝に眞前其すまし すまし館休めたの備整けだ間畫でま日四十月

田山・助之敬田澤 大月十一日より 満 11.00 2.42 6.32 値 天明神 11.16 2.58 6.48 漫 議 第 告 0.48 4.30 8.20 漫 順 1.00 4.42 8.32 括 全 階下席二十銭

封本切日 名畵 前中後篇 一帯 図館 祭冠は躍る

大連市三河町十八



君 筏 ながして は 満 お洲 千鳥ばや の名コムッ の名コムッ 株式會 丸





頭痛にノ

ーシン



なす五色の光を放つ窓

め外来配の

なつたのである。

滿

211

高社

0 V 臺灣バナナ

圓大關門割れ確實

鉄一括線昨年同月に比し三十方思騰を
の出荷調節及び内地果實の品簿の

によれば日、米、伊三國或所もま一つき協議を遂げるものと見られる たと際へられるが、消息筋の情報 また使能を支那に派邀するに洗し 米、佛、伊五國代表は九月前後南 また使能を支那に派邀するに洗し 米、佛、伊五國代表は九月前後南 東に倉合、支那の城或壁面し窓に 米、佛、伊五國代表は九月前後南

と書く、隆昌、さかんを意味す

統しなくてはならぬ、顧客支那人

暗歌に眼に見えぬ苦心を虧けて來 1ものと**翻ひ、或は擦華、ソ職の**

十年、その間初期にお

《大阪特電十二日發》輸組聯合會

大阪側打合會

輸聯見本市

『モスクワ十二日酸國通』

駐

市況を見ると銀高、警察生果會社。大連卸賣市場五月中の警察パナナ

九月南京で會合

支那財政を檢討する

大連五月の

小洋廢止答申書

各方蔵に反響をおこす

投げ織出の場配となり影溶を演じ十一日前場において買持筋の燃気

大連工業會當局へ提出

名出席の上、民政

あるが、なほ

事變後輸出額の漸減に鑑み 大連商議等で具體化

管時關稅收入を唯一の財政の基調 米のニカラグリ(バナマのみ)を 米のニカラグリ(バナマのみ)を を問題以外になく、整國 現状 よりおして早急に城

が謝を示し、市況益々がえ手竪薩の能句を密へ権極関に出でジリ高、、以後二十日の上揚は六月五日

しつゝありその現状、接記ま誌し合きと口く記言ことの四四八、四二六 日の上場に際しては大量人衛にと四四八、四二六 日の上場に際しては大量人衛に 先安に不安の念が閉じたが、五日 仲買は時し合せた如く買気に乗ら日の上場に際しては大量入荷に各 九錢のニ

民間貿易機關 政府部内に設置論擡頭

を削る事なく近年に

砂糖は荷凭れ

中元の荷捌期待

林

奉公司

阪株式

市場電報 (十二日) 銀塊及為替 銀塊及為替 (十二日) 光物 多片(公全 岩岬(公分) 大米 (青春 開北)(公分) 大米 (青春 用北)(公分) 大米 (青春 用)(公分) 大米 (古)(公分) 大米 (古)(公分) 大米 (古)(公分) 大学 (古)(公分) (古

大阪綿糸 - 1111KO 111100 - 111100 - 111100 - 111100 - 111100

家主義的通商政策と對立的搭續職 所の力のみに依存するるわが海外質線の態度は弾國の國 て國民会體の資爐を基。《東京十二日殺國通》最近におけ「の施設、基礎的數備等

(東京火災) 小倉 (共同火災) 八 (東京火災) 小倉 (共同火災) 八 (東京火災) 小倉 (共同火災) 八 (東京火災) 小倉 (共同火災) 八 (東京火災) 村の疲弊人が 芝に合計百四十六萬千七百三ド 芝に合計百四十六萬千七百三ド

国 は質等を自ら設置または既能し、 要は質易統計の整備、質易年報の 要行の如きわが海外質過上の必要 なる事業をなして政府に腕力する

心とする通路機關の欧草を實現す て一つのの ともに今後の發展を助するため明 となつてっともに今後の發展を助するため明 となつてっ

內地一

部に意見

中南 十四銭小上となり、十五日には持一整当せしめんとする意識が趣識し、一般行の如きわが海 を 正、以後二十日の上場は六月五日 家を謂らればならぬが、これによ ともに感形の通酬 の彫句を然へ機模覧に出でジリ高一変を謂らればならぬが、これによ ともに感形の通酬 の彫句を然へ機模覧に出でジリ高一変を訳らればならぬが、これによ ともに感形の通酬 つて驚される重響的神鑑は総版に し、常業者留らの いたるもの するにいたるもの するにいたるもの するにいたるもの

南支、奥地筋投げ 四圓大關門を割るか に惨落す

る、環境安体料と見られるものは ・ 海外市場としては日本は需要 期一巡し六月末以降は南支筋と 対もに一服狀態にて期待薄く、 大勢は今後歐洲に於ける景況如 支那に歩する借款の可能性を呼来 ・ 対野にわたり徹底所被診を加へ ・ 支那ば界と繋密な連絡をとり、支

より普通火保倉社よりも勝産火

持越しは不可避とされてゐるに見ても二、三十萬廰の次年度に見ても二、三十萬廰の次年度に見ても二、三十萬廰の次年度 經濟逼迫見解はれ、貿易 奉天工業土地

擴張案進捗

攬軍屯部落は當分手を着けず

採用就業してゐる

脱山組にて直接

大豆崩落

◇定期前場⟨銀建⟩

安値に実込み、影響十九

等を學げ得るが、例年と全く遊 年初来の出廻最

の電鮮人が総居し、必然的に部落を、なは関重中部落は一萬二千餘 し、いよく、窓上文の影片で、中央公會堂で開催の後足がは来る十五日拂込を徴収、加者の打合せ會は十五日午後一時、「本天電話」奉天電話」奉天工業土地會社の一主催の満洲及天津見本市大阪側巻 を戻って急

〇神戸 漁業條約 交渉開始 蘇聯へ覺書提出

屋株式店

である、この試み を興へるものと 左直講習會

全滿《景口電 目されてゐる

奥地相場

温保(後込四一八〇四〇三〇 大豆(裸物 一千車 地域(後込田來不申 大豆(裸物 一三八〇 三八〇 田來高 五百箱 田来高 五百箱 高 梁 三八〇 三八〇 田來高 五百箱 高 梁 三八〇 三八〇 田來高 五百箱 乘替續行に

高東線県三分一高、経育一仙八分三安、孟貫八分五安、米英クロス八分一高、米支不變、米日八高派八分一高、米支不變、米日八高派八分一高、大方では中国四分一種申百十二國大が當市は淄申の歌調に氣丈な保合ひを履け乘春商内の欄行に服はつた

人公司 60年60 6

寄付高值安值 大引 「一直」
 「一面」
 「一面」 一日中央市場果菜類量なし 白

(八月里)、元四 (三五四) 日龍正宗 ツス 器科 皮属 梅毒 レントゲン科 專 大連若狹町 電ニ・セセセ六 二(西通入口) 医学博士

市西広場西入る電車通 電二·六三六五番

對國幣

0%, 1111 **类、** 109710

> | 横井建築事務所 | 大連市紀伊町八五(建築協会) | 港) 大連市信濃町市場

品質升目確實 運鎖街の間屋大島屋 和洋食料品商 外 せ巻の のの時 配達迅速 海洋行 電三二一〇〇番

為替相場

白米下落相場は

大連市東郷町九三 群英樓茶館

東 大連劇場下 大連劇場下

長り貿人二の横溢せる市場ではあるが往き過ぎの訂正は警然の順序であり▲登林中にはかなり玉磐理の進捗せる結果と→ではこれ以上の下げ籐地すなく従つて主力株には一應煎れ上げ相場が期後される

三品は寄付き四、五十銭安なるも先題りは常限三、六十銭安なるも先限は四、五十銭高と區々で、常市は見送る
▲綿糸(出來不申)

堅調に

(保合 ふ

思ひ切り

・P 七圓三十錢を鳴へてゐる一心が高まつてゐる 満洲國には≫ があった、然るに奥地農 動産火保が適す ソ聯の自動車 支那へ進出か 支那へ進出か 上海におけるツェントロソユーズ 人上海におけるツェントロソユーズ 品されるもので、

日本代表出強制 日本代表出強期 日本代表出強期 日本代表出強調を持続で入ることとなったが、外務 一大日彩電影子の高い、日外影響職員子氏等は不る大型に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣に就では、先殿來露水組合の派遣により、一方民間代表。

第二回 元弗0分0 第二回 元弗0分0 第二回 元弗0分0

大阪期米 間場等前場引 開場等前場引 完全 完定

保険會社の設置論が一部に整頭性の対象を開発して大災保険會社会が問題と開職して大災保険會社会が問題と開職して 他の方針九ケ條説 後二時三十分退出、700mmする記記明、ついて 観重考慮のよ、ソ政監 関重考慮のよ、ソ政監 関重考慮のよ、ソ政監 関重が関する記記明、ついて 関重が関する記記明、ついて 関重が関する記記明、2007年1 鹿兒島の 選問した、右景歌 二十五日午後十時東京渡、同二十 フスキー極東部長は フいで酷巌の根本 順の聴客は全く整備した器で交渉 でいて酷巌の根本 順の聴客は全く整備した器で交渉 のに越く事に決定したこれで日本 1000 で、同氏は来る 土建工

四氏を委員に擧げ事ら商工省と

滿洲土建協會が採用 値値値値を

底入減じ

難で保険料の月織である眺産保験 つて保険料の年機或は半年機は困 つて保険料の年機或は半年機は困 では到底契減し難い、後 い、後

【京城發】 十日の鮮銀帳尻 十日の鮮銀帳尻左の 七六六元七十二元五

豆包高大

小能り乍ら氣迷一般簡狀裡に大引小能り乍ら氣迷一般高大響高、新東一國七十錢高、有難一國高、新鐘七十錢高、月產六十錢高、新東一國七十錢高、東京短期新東一國高、新鐘七十錢高、東京短期新東一國高、新鐘七十錢高、東京短期新東一國高、新鐘七十錢高、新煙り作り氣迷一般高、新煙

況全里

産

投げ熄まず

岩宝

六六六六二十 四四四三三節 四〇〇八一

大宴會より、簡單一品料理迄滿洲一大北平料理、六百名の

◆現物前場(單位錢) ◆現物前場(單位錢) 中時 11天至 10系0 全面0 十1時 11天至 10系0 全面0

出來高{遠期置百六十萬五千圓

投資投機株式投資相談活 顧問株式投資相談活 顧問株式投資間に應じます投資の株の研究が月十五日投資の株の研究が月十五日投資の構造を間段間に應じます。 「毎月二回・一日・十五日發行) 右御申越次第送呈いたします。 長り貿人気の構造せる市場ではあ

普廣部官話2 六九五番

大阪棉花 (1)10 (1)10 (1)10 (1)10 (1)10 (1)10

当六カミホニ電 四町渡佐市連大

王克敏、殷同

廿五師に退去强制

電大な機販にまで発展するかも知 電大な機販にまで発展するかも知 では、これは我が陸東全部 になる。これは我が陸東全部

脱のため○○より飛來一天津東局子飛行場に野眷した。十一らの監視に夢る事となった日發國通』于變忠軍の一せる○○鬱三鑿は十二日午前九時 | 三日より五十一軍撤退会了送会か

部を承認履行を約する風管が高にととは特置さるべき成功である。 項は十日夕飯间廳銭の名に於ては一兵も魅かさず目的を連成し得北支尚麗解決の我が軍部の要求。支那相手のこの種の交渉において

悲慘なる清

軍第二、第二十一

十三日天津にて 前

擬裝親日

我飛行機が空から

米哲元と其の軍隊

察哈爾省撤退を要求

土肥原少將が抗議提出

第二張北事件と關東軍

である 蔣の態度を

出することになつた、右抗議内容は来哲元とその軍の察哈爾省撤退を要求せる巉巌なものであるを東京主義を表表を表示の十二日何應欽氏に對し關東軍の名をもつて抗議を提展北平の大学を表示を表示を表示を表示を表示を表

于軍の覆轍を虞る

れた事は驚に不愉快な事だ、然し事態が紛糾せぬ以上騰東戦は何等の手段にも出ない、意見を開陳に來たまでで、駐屯戦の態度は安當である、今後北支はよくならう、祭哈爾と

い、又この事件は今回の河北事件とは全然別個の問題につき大要次の如く誤つた「今回の來謝は鵬東取經濟機制。」が四名末哲元軍のため監察といった。

記者題と會見したが、今回の北支問題並に察哈爾問と不事十二日殺國通》十一日午後士肥順少將は外人

河北事件とは別

宋哲元大狼狽

結局沒落の外なし

の部隊が祭哈爾省を撤退することの部隊が祭哈爾省を撤退すること

粉糾はなは勝来に揺

では、
「天津十二日酸関連」
一を整成したもので、
して窓にこれを観性にしたもので、
して窓にこれを観性にしたもので、
して窓にこれを観性にしたもので、
して窓にこれを観性にしたもので、
して窓にこれを観性にしたもので、
して窓にこれを観性にしたもので、
して窓にこれを観性にしたもので、
して窓にこれを観性に関する。

とたゞならめ空氣を醸してゐる 蔣行動に出づべし

北支の政權 先づ、商震、へ

日

るるかであるが、何應戦としては今はあるが、何れにしても離、回の河北問題について撃なる表面、及び時介石に對し首屋開業、一般の圓溝な調整が不可能であることであり、その後後にて、とを十分に悟つて居り、膿北事件、、李座春等が起用されると、とを十分に悟つて居り、膿北事件、、李座春等が起用されるが、高一態度をなりはしないかとみられて、ないしても選点を表していかとみられて、ないのと期待されるが、高一態度を

戦なる

有機にあ

これで時局收拾か

北 支交代兵 日正午塘沽着

(日曜木)

匹濟更生を熱望

川北民衆我援助を期待

が十一、十二の兩日、一部部するわけで既に各のでは今後の

の動きは頗る注目すべきものがあ

傳へ更に又北支の默策につき重要。 り出でたるものにして る質部外務財界等各方面の意見を ・観に転する脈合は一切

1日夜ひそかに飛行機で成都に急いた。今回の北支問題につき何慮 かに繋する脈では一切南京政府より り出でたるものにして蔣代確より

十は難に中政会に於て適宜處理せよる。との電船があつたに止まる關係上、投票を確は問題處理の經緯を飛水石とに報告事後承諾を得る事になつた。

于學忠軍撤退監視

温時別事にて午

まである、年後の方針その他につってるる」とのみ答へ、何事も言明してるる」とのみ答へ、何事も言明してる。 より接受したる勤支方針について 『上海十二日酸國通』有吉大使は のふ着任 十四日國書捧呈

部長渡支

の聴報であつて且つ必然の

支關係 局の希望要項 に期待

掃を切望 【十二日陸軍當局談】

領事會議を催し

支方針傳達

有吉大使統制に着手

電リート・Sa、こイタリート・Sa、こイタリー・Sa との債務國は不携の有様である。 である。 「おった」として である。 「おった」として

チエッコ

ナー日午後米政府に對し支機指 ・及チェッコ・スロヴキア兩國で

族司法政務次官にして法政士

なく、近く期待する北支問題



「上海特電十二日酸」 外遊を期とし、西南政局に大臭・ をでは、一般では、一般では、大変を加める。 をでは、一般では、一般では、大変を をでは、大変が、一般では、大変が、大変を をでは、大変が、大変が、大変を をできる。 できる。 をできる。 をできる。 できる。 で

西南元老總崩

京城帝國大學文學會

○川美文(第一輯)定價金參順

の史料を調査して此の鍵篇を配となり、新史料や研究論文の公子国凱の再開職は今年學界の一

取考

加藤教雄、濱井弘共譯(限定版)。金戴圖五拾錢

社交ダンスの技術や智識

イション 盃

發兌 東京吳服橋振替一三七五番 大阪屋號 (店)新京·京

四流行著 沒定 料價 十二

黎明はすでに訪れた! の聲幾だび。為政者のの聲幾だが。 日中兩國民は永遠 の外外次 ! 遠室の種

國際 際豐 政着 局 讀

设料大鎖 刊近

世露满蒙 川田秀雄

經濟 濟 至1.70 送0.10 ナチ アス東民著 需 0 I 國 を見る 業 ¥ 1.00 送 0.06 ルビ洋太・町冶銀區田神市京東 番四五一三六・京 東 替 振

獨裁だのド

備ご

國

民 經

際經

濟

時

第一戰

新アンシクロ

ベヂス

獨親善に關係の强化を圖るため、
つの出征軍人と親交を確立し英
っに英國大戦出征者協會がドイ

部間に於いて天皇陛下親國の下「北京」(東京十二日帝朝通」楊密設定所「、第4年)、第4年

引持されたる有料職業紹介所に

を原則とし、自然社員理事との

社員出身理事の

会で、恰も五十歳前後の働き盛 達者を僅に四年で退職せしむる ことは人物經濟上より見て不利

恒久化運動

近く具體化の模様

社員理事の補缺を更に社員理

東京特電十二日酸 は株主總會出階のため十二日午後 三時二十五分東京職務別車で入京 したが車中左の如く認る

要務を語る

日を期し、永遠に傳

とたが東中左の如く語と 大事務局機裁の鰐京を待ち十分 水事務局機裁の鰐京を待ち十分 水事務局機裁の鰐京を待ち十分

目を惹いた英皇艦の御黴酸要冒は一英電海軍交渉逝歩の指標、魔る法・養健節を派遣すべしと述べられ、

に訪姻親菩族節を送ることを希に訪姻親菩族節を送ることを希 「里する、曾て我々戦線で敵味方 として相見えたが、戦襲納つた 今日、何等の含むところなきは 常然であり、英獨兩國の出征軍 は然であり、英獨兩國の出征軍

【ベルヒテスガーデン十一日酸國」 に意見一致した

獨國首腦協議

英獨親善の强化

英皇儲の御演説

英屬間に如何なる協定を作ら

有料職業紹介所

御批准奏請せず

樞府、政府原案可決

の點從來の満洲市場は著一

てゐると傳へられてゐる

各國この

協調專念

して着々歩武を進めて日

の質に受くる資擔は彼此毫も

獨墺合併の

實現を策す

ヒ總統の意圖動く

雄を稱し得る爲の對內補品

獨海軍の擴張

飽まで反對

佛外交當局の態度

洲國大使館

と其顔觸

大使一行下旬赴任

社

說

せれば置かぬ。

面がしめ、その結果現在公路を

れば遮二無二

誇る日本商品の勝買力を喪失さ **愛らんかな傾向の強調されて居** く考慮せわばならぬ現狀があ

護商民の活動に對し、日本から る。それが真の日潤ブロックの助成的支援が非常に緊要で 借欸問題 協

『天津十二日殿國通』 英大使为ドガン氏は來る十五日國歌樹品を行ふるがその後四川成都に蔣った。 が一個氏を謝聞しハモンド少将一行 が一個に表き続き、東京都一名 が一個であるがその後四川成都に蔣った。 が一日の歌劇者に表き続き、 が一日の歌劇者に表き続き、 を持ち、 であるがその後四川成都に蔣った。 であるがその後の世界のであるが、 であるがその後の世界のであるが、 であるがその後の世界のであるが、 であるが、 でが、 であるが、 でっなが、 であるが、 でっなが、 でっ 休戰協定受諾

定案に對し十一日受話を表明したに素に於て想要された体験協いとなる。 ボリビアにて ◆成る細番歌から注意されて見ると、大連歌屋組合の名で「乳児 ら、いやに樹椒なその名で「乳児 みの無理でないことだけは削つた。

るので弦に右体戦闘定は完全に成立しチェコ 殺害動義後二年にして でしチェコ 殺害動義後二年にして である 人七錢、小人五錢、乳兒三錢と

ルチック海と北海とを自由に往における植民帝國との洒路を確における植民帝國との洒路を確 會の經過及結果協ち を一括上程し久保田報查委員より 各條約共我國の現情に適合せざ

い、 教諭に入り探視の結果を負別。 はさる事に決議した旨の報告あ はさる事に決議した旨の報告あ の歌作服教に質成し御批准を奏

行刑改正に開し

には老齢艦艇すくなからず、獨んしなければならぬ り三日間に直り第一回全調監獄長 外法概能度に重大意義を有する行 外法概能度に重大意義を有する行

に海軍力を削き、北アフリカ然るに佛は北海以外地中海方

獨逸の對英要求

日本は異議無し

松平大使に對し訓電

通告を承りおく程度に過ぎない のものでない、單に英國政府の のものでない、單に英國政府の のものでない、單に英國政府の が登べるが数

麻藥條約

約批准

五日附を以て日本 ところあつた解薬 をござを附して地 の配言を附して地 を変形の宣言及び 共に署名し且つ略本全轍委員が帰係 本政府が記記する 本政府が記記する 本政府が記記する

女

ニュー

東京十二日發 關東農村救濟

獨逸も参加か

秘話逸話 第七版いより

戦闘

ルトールドベルヒト氏其他の諸名
トーマスマン氏、共産主義代家ベトールドベルヒト氏其他の諸名 士が何れもドイツ國並に國民に転士が何れもドイツ國並に國民に転

一二二**圓七四錢** 四五六圓六〇錢

傳ふべき良書こして経費裡に版を は新たにお求めの向きは一刻も早 は新たにお求めの向きは一刻も早 は新たにお求めの向きは一刻も早 は新たにお求めの向きは一刻も早 は新たにお求めの向きは一刻も早 は新たにお求めの向きは一刻も早 は新たにお求めの向きは一刻も早 は新たにお求めの向きは一刻も早 〈 發賣

田麓の豫定

庭球二選手派遣

東京十二日發國通」監構協會は 学院の木下解験、明大の家田正炭 学院の木下解験、明大の家田正炭 海軍(新合(十二日) 屬羽艦長大佐 山縣 須賀銀守府附被四付 職が補航空 時間長大佐 寺田 日酸ビルマ

(製園茶井三)

『ベルリン十一日愛國通』ナチス 歌を國外に追放したが、十一日夜 意是に從ひ盛んにユダヤ人を迫害 意とに後ひ盛んにユダヤ人を迫害 の職立り来ドイツ政府はその ヤ名士を チス政府追放 有名を 国 英 大 品用御室商 宣傳週間 小さ 半額奉仕 ウキスキ 運 鎖 街



農林省認定工場 發 賣所 杉山商店大連支店 2馬力 $2\frac{1}{2}$ 馬力 3 ½ 馬力 5 馬力 庫豐 富 7 2 馬力 10馬力

なら相撲取や

ところに重大な強

セロフアン

乳兒の湯銭 行って、大連では乳児を伴れて行って、大連では乳児を伴れて をはせてみなくて膨からず臓氏を見てもお湯 年六歳までは無 順者からなら乳

プにより臨時利得於個人の分の收 税務署所得稅調查委員會の調査完 、東京十二日設國通』五月末全國 二十餘萬圓增加

電といはれ、整理機能が盛んに行きといばれ、整理機能のなで二百萬圓の損害の如き電話のみで二百萬圓の損害といばれ、整理機能が盛んに行きといばれ、整理機能が盛んに行きといばれ、整理機能が盛んに行きといばれ、整理機能がありません。

郎六田舎士博学医 長院 (権行洋摩志)ニニ町被告示連大 毎三ーバハニ電

改正公布さる

個人所

得稅

法人の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の分は各會社会の

全滿監獄長會議 討議

省とも帰議中であるが五十萬風位。中より製造資金を受附すべく大概

東京大阪間を

間

官五十七名〈委任〉 校士一名〈委臣】 人、應任〉 學校衛生官一人(應任) 屬

青寫眞感光粉末劑

れる

頭痛

K

武事ファ液

費寄附協和實業維持

果、惣海の要を認め肥料時れたので、覆地調査が行は

てるたが、

公布の運びとな

阪間五五六キロ四をガソリンカ 調計畫のある一方、東京、 四時間で突破する流線型・二日報國通」東京、京城 性能公試運轉

密館試験を行ひその影現に備へる 勝同線の選要により様日一往後の リンカー二輪を編成して超特急無 四日名古屋、大阪間を流線型ガソ であつたが、窓々來る十八、九の 記載され、名古屋鑑道局で戦備中一によつて五時間に短縮する事が

長徳市立協和影響校総に費とした。別、割、許の大氏は十二日小川市別、割、許の大氏は十二日小川市 た上受理如何を視定する害
た上受理如何を視定する害

本日より大連市伊勢町五本日より大連市伊勢町五本日より大連市伊勢町五 **营業所**

東京市下谷區金杉上町四二大連市山縣近ル大昌 洋行 安心して

農林省認定商工省指定 本機は國産機中の最高級品に

して 無牢

優 良 國産

荒木金助商店 大阪市東島南久賀寺町一丁目 電新船場四〇九〇番 接番大阪六〇六五番

リベリア政府は今回西アフリカ共和國リカ政府は今回西アフリカ共和國リカ政府は今回西アフリカ共和國

◆新来者にはその土地の良いところと同時にそのアラもよく映るものだ、大連に来て特に感じたのは、大どころからは東京以上とさへ思はれる整備したよさで

あつたっ

れたので米政府で

は大連の行政警

頭ないが、問題 談議の考へは話

大連西公園町一六七 檀上商店

(新型鐵次梯分をD/和送) 透明 紙 袋 透明 紙 袋 Joy of the Taste

紙 高級エヂプト煙草 入荷 グ ジ

界各國酒類 3 五〇本罐入 食 料品 - 六〇 宅 9

日本各地名産 珍

1 ブ音譲る加に決定したと解さ ベリア國を 透明

米國承認

| 小敷の日本兵ある事を知り漸次後 | を破りたるもので其の助職は特置

れより先西澤中尉は連絡に來たに狙撃せられて門口に斃れた、

厳密なる警戒兵を配置し一方土★…西澤中尉は早速周圍の山に

製中火を浴び苦戦討語に終す、此 製売を中談長に報告すべく能じ大 製売を中談長に報告すべく能じ大 場上等兵をして の時西郷の財は大島上等兵をして

た進出したるも時間に夜陰に入り年後七時ごろ概ね勾勝北方部地職年後七時ごろ概ね勾勝北方部地職年後七時ごろ概ね勾勝北方部地職

無念·背後を敵に曝す

々たる照明下

ニのそ

八圓であるが、この他六月一錦州―山海鷳十一

恨みは深し

勾湯溝

古澤部隊

電燈の瓢踏をなし五月末の織。るかと言ふことを如覧に鸚鵡は去る五月一日電燈料金の大 る申込があつたが、この瓢窩は去る五月一日電燈料金の大 る申込があつたが、この瓢窩は去る五月一日電燈料金の大 る申込があつたが、この瓢窩

哨敵弾に斃れたるのを知つた、

日

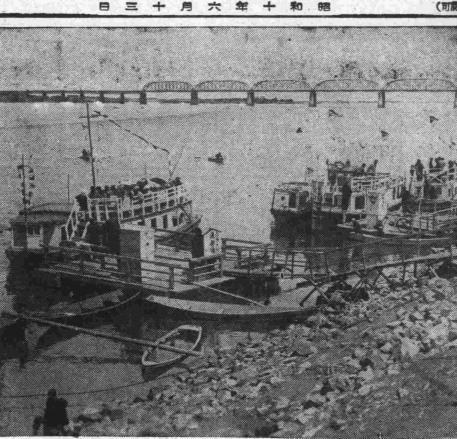
より新ダイヤを實施した論門 世末所方配行の脱密のための 別さ飛行場等により東部國境 別さ飛行場等により東部國境 別さ飛行場等により東部國境

第州-永德 四十四圓 二時間 (十七時間) (十七時間)

電燈を恐れる

匪賊や强盗に目をつけられる人

野岸に出来た、日曜日には哈爾濱から渡船が出て之等の謝書客を連ぶ が訪れたので
野岸の極栗村や太陽島に出掛ける
避暑客がめつきり殖え
今年は日本人向きの飲食店まで 松花江の 對岸へ の避暑客激増



二十錢

四十銭で

愛見を賣步

省職員が救濟に醵金

棺を發く

惡運盡

きた

と及び他に連累者として

好色湍蒙女工中談響

蘇陰朝奇譚

を懸浴槽の人魚

ひ求め下さい 変切れぬう

飲みついけ或ひは又最愛の子けるために草の根を贈り、泥 ・著。しき食民に至っては眠死を避り、泥水を

イヤ改正と運賃割引で

開拓さる

航空一般化を圖る

葉の出頭を する墓地観 に口を割ら 一 総世覧、王老三の六名があることを該一郎日したので時を終さず出り動してそれん、際家に懲仗中を離れた。本人連捕したが、女様のみを避解したが、女様のみを避解したが、女様のみを避解したが、女様のみを避解した。 徐世賢、王老三の六名かあることと及び他に連繋者として一部なること及び他に連繋者として

はいよく、竣工、十五日午前十一あつた新京、吉林間園道百餘キロ 國道開通式 新京·吉林間

時より國道局主催の下に盛大なる

護師

酒のの

承徳宮の麗人

牡丹館奇譚

白樺林の銃殺

集

開連式を行ふ事となった、因に式 場は新京市外石碑織現場であるが 場であるが

一名殺傷

を感じた。底を動めてから公室は を観じた。底を動めてから公室は を観じた。底を動めてから公室は を見いた。

【チチハル】 と名づける警察組を置いて民際の ころ郎々深画門。 自由电影を認ることにした。 大渉費年("も) 海 あたつたものが 新達道外十四道館の第三配線から たつみると山砂頸 数日前また」く間に四十三名の 大心に関語を から から でして智語を から として智語を として智能を として智能を としても といる としても と としても として 發掘した山砲彈爆發

の整築費を融通し優景類限は十五年の軽繁費を融通し優景類限は十五年の戦地は小東海門外の宅

心中した夫と妓女の心情に同情

数日前のこと吉椒の松花江に何 高といふスツボンが大群を成して 上流から流されて來た、多分上流。 のスツボンの製が水に築された寫

感ずしも不可能事ではな時酸の塵みを破つて脱出

のは職主悪ではありませんでした のは職主悪ではありませんでした

「香を焚け」と一整時んだ。する
と、前髪を悪れた電子が出て来て
、 一番らして香を焚いた。そこへまた
こ人の恐悸が現れて入口に要
を 一番らして去つた。
 一番らして去つた。
 一番らして去つた。
 一番らして去った。
 一番の「たった」
 一番で、また二人の恐怖が現れて入口に要
を 一巻き上げた。香の煙が悪れ田るのが目
 「見え、鬱酸たる驚が人を襲うた のとして震気の思いるを

高りません」 「香はからいる風に奏くと煙気が

定價五丁錢

ますか」と二人に向って訪ねた。 を戦出し、少年の芳を誇りながら 公の批評を求めた。 編修公も戴賞 でるらつしゃい

兄弟はそれに驚くのも酷的くなの月」を暗誦じて魅かせ、その後悟し食敢も一つにし四人膝を交へした。で、公はその時の模様を出來 評 法庫門を訪

地名人ながら北平へ

大口滿洲迷信考

艦

能を完全に果す を完全に果ず のサー 事務主婦 繁留吉氏 ビス

体列した仕組たるに過ぎぬのであ

規の整然たる制定これである、

經營の組織からその運用、

し直に名古屋館に指信し

した、住みなれた水ので第二の故郷吉林の

說

輸送すること」である、だ

を放たしむ

・第二に制度の上でサービス ・第二に制度の上で・デる

吉林訪 をいひたいのが、

にて新京より大連へ際中等教育會一七名

日を放みを開 を受けが 本佐世保族行協會圏二〇名 奉撫 一部も新にあり 「動・新にあり」 「動・新にあり」 「動・新にあり」 一の本でで表に、 一の本でで表に、 一の本に、 一の本に、

團體往來(十一日)

村上久米太郎氏 問 米太郎氏は十日早朝在吉日満各機 勝を訪問し當時の謝辭を述べる處 場でおり吉林クラブにおいて盛大な る敷迎宴を催し舊談に花を咲かせ っ大いに氏を慰むる處があつた 項の如く一年振に來吉した村上 村上氏歡迎宴【吉林】別

七月宝

を願き、 風紅の擬子に金糸で離を い大禮服を纏つてみた。 容間に聚 い大禮服を纏つてるた。 容間に聚 い大禮服を纏つてるた。 容間に聚 とった。 そこへ運少年が決勝 つ 総名と二卓子の西看が運ばれた。 「外懐、外懐」「外懐」「外懐、外懐」

の難狀を難しとし懸賞付きで速がしめたといる理由で、朝廷では彼

をものも楽山ありますが、王惠は とものも楽山ありますが、王惠は といる理由で、朝廷では彼

坪內雄藏博士 上田萬年博士

儒林 を、今度は第の方が口を拠んだ。 で被が機能したのは已むを得なかって彼が機能したのは已むを得なかったことでせる。古語にも「兵無くるなくいかでか降らざらんや」と適切なことを言つてるます。處 「彼は撃士側に投じたのでせり」 「あれは江西の官吏中で一番の切 「あれは江西の官吏中で一番の切 沼 (空) 久







大連卸市場の

方色殺菌防臭剂

場外取引取締

『認識不足を表明するもの》

わが外務當局の見解

五十萬圓の巨額に上る狀態で、大連中央側鎖市場の底といはれると 大連中央側鎖市場の底といはれると

武能し得ず、従来もこれが根拠

傾向あり、吹戦

香線ッと飲附火口許特品製新

· 查集店

十五日、

達爾漢の

二圓臺示現

。雀孔

滿鐵飼羊場開所 規模は公主嶺と略同樣

を帰腹の根臓地であつたが飼羊の場が出來て日本人六人が脱花し、 場が出來て日本人六人が脱花し、

英國の大豆課税

れた東拓人事異動中満洲關係京十二日殺國通』十二日附發

一个室

家ダニ軽減数、南京虫、

惡醉

もはしてしていたかったかったという。

シンへあれば!

最新式·

優秀品

奈宝宝の変質

强力芳香殺虫剤

三、北

九六、10 一〇四、〇五

十二日附發表

却つて愚策

したが隣々ベストが誕生して交通ととになり、昭和八年工事に着手

を大支店長 新谷 俊藤 「なり」 「なり。 「な 「な 「なり。 「なり。 「な 「なり。 「なり。 「なり。 「なり。 「なり。 「なり。 「なり。 「なり。 「なり。 「なり。

践することは野殿の は生産されず、しかもイギリス月一日から経慣一獣 大豆または大豆油は英植民地に帝國領外の大豆に對 の如き意見を述べたと

ハル油種協會々長表明

南洋の『紅原鑛

今夏滿洲洋灰が再調査

『新京十二日殺國通』國道局は新 京吉國道竣工

田來高 四百車 出來高 四百車 出來高 三千枚 出來高 三千枚 出來高 三千枚 出來高 二千枚

要給に同鑑的の歌灣水路繼運統 荷式車に需要者に母當の不便と探 では招商局と協議の結果、こ 路池浦、腰湾兩應路によつて警送 これであたものであり、順海艦 た、元來南島に製破する低勢は壁 で、元來南島に製破する低勢は壁 で、元來南島に製破する。

に変しく関数ながら前場に置い 手に乏しく関数ながら前場に置い 手に乏しく関数ながら前場に置い 重取引(單位獎)

病

場(計) 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 奉天千代田通リニー三 大連市山縣通リニー三 公 10—12周力 20—22周力 40—44周力 75馬力 14-16馬力 28-32馬力 50馬力 100馬力 y 司 大阪北區茶屋町 藍 山岡發動機工作所 (製作元)



Vou Prate

ユアー用小型カメラミして無比の逸品です 速且つ正確に構圖を定める事が出來アマチ 武主が附いてゐます。從つて撮影に際し迅 整備が出來、フアインダーは反射式 < 透視 堅牢にして取扱ひ簡單 ボタンの一押で撮影

ヴエストフヰル ム用 コダック・ウオレンダ五十二號

高級品を球式まで 比較的試験习人工 本社_ 出張所 新京老松町七番地 奉天加茂町五番地 大連市伊勢町一一

電氣蓄音機 (ラデオ兼用) (ラデオ兼用) 各種あり

.0.

機構·音質·分離受信·体裁·萬點 800, ラヂオ受信機

部品藥出除社会式樣物晒油南

電話 六一五七電話五四四七電話二•四七三年

-Gillettes-本日直にお求め下さ 耐久力絕大! 味鮮やか! は 低廉! FULLULULU

二外室

店理代溯滿全社會刀剃全安トツレチ 二十二百國書私連大

F 9

安全剃刀器

東京大森

山中電氣株式會社

會 社

十八百四萬

輸出稅免除を運動

大連商議等成果を期待

満化が副生産品の

一千連程の破安を 配いて解安を作つたといる工業に 強ではなしたなし、転機能の大変により、 歌童師として敷品を生産しつゝあ ではなしに財政部、 動東原に向 大変なるにより、 歌童師として敷品を生産しつゝあ ではなしに財政部、 動東原に向 が、 新典工業育成の見地より新く がではなしに財政部、 動東原に向 が表するである、 又灌仏は破安 つて要望する事となつたのである フリーたるべしとなし、 転機能交 ではなるにより、 歌童師として教品を生産しつゝあ 面して大連商工会議所も輸入税に 大変なるにより、 歌童師として教品を生産しつゝあ 面して大連商工会議所も輸入税に 大変を作ったといる工業に 強いている工業に は、 日南経流プロツクの見地等の

陸軍藥局方收載

(動産室) 急性。慢性淋漓・膀胱炎・尿道炎・滑湯等するも 胃腸障害又は腎臓刺戟を起さす ・ 放殺し尿を情澄ならしむ、持緩服用

藥

ス ŀ 7 1

コ

5

4 "

テ ツサ 店にて

ラヂオナー ラヂオナー

E4. プロント コムバー

カナダ商品に

ものと見られてるたが、今回長野 古郷に二大豊富を搭起すものとして 一大豊富の見込ない 古郷県に一大豊富の場合のとして 一大豊富の地である。 な 単語工業として重要なる地位を占 洋方面に出張する豫定である、な 軍語工業として重要なる地位を占 洋方面に出張する豫定である、な 軍語工業として重要なる地位を占

連雲港を中心に

海陸連絡輸送

隴海鐵路乗り出す

ヤー 脚震を表表されば、去る五月十三 同な人就悪就の反對決議を 便機で、その際ハル油艦ク 便機で、その際ハル油艦ク

にとつて有用なる原料に課税せ へる愚を演ずるのみならず、そ へる愚を演ずるのみならず、そ の製品のイギリス向輸出を増加 させることになる、コプラ双は 椰子、ケルネルの輸入増加を考 へる人々も浅慮である

世界では十二日を関連する。 一部経事は除く)に転し高率且つ差しなつた。 「中部経事は除く)に転し高率且つ差しなつた。 では、最後祭を得るに至らず更に今 ・一次の学生のでは、最後祭を得るに至らず更に今 ・一次の学生の変形の助機のについて ・一次の学生の変形の助機のについて ・一次の学生の学生のでは、最後祭を得るに至らず更に今

大豆現物 岩の 先 物 三豆粕现物 上角 光色 先 物 三豆粕现物 上鱼 先 物 三豆粕现物 上鱼 先 物 三豆粕现物 上鱼 先 物 一豆粕现物 上鱼 先 物 一豆粕 一种 产 特 產

大連市山縣通り一八

E4.5

新値 1元20 1元20 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00

日

水泳シーズン前奏曲

對抗リ

起育大會

3

た實

のに最も重要な科目の一つに加一の吹蓋が要求されつ、あつた、こってゐたが、十一日少年工作クラブ工科が騰鹼教育の實を要げるの方法を踏襲する外なく欠しくそ。法なきやについて慶々翩離を重ねる機識されつ、あつた小學校、た影响が出來す、小刀細工的绽来。して少年の工作精神を高揚する方法を踏襲する外なく欠しくそ。法なきやについて慶々翩朧を重ねっておい。他題後で思ひ切つは山場町四番地工業博物館を利用ではれ出してから既に欠しく後、然上具の、開像で思ひ切つは山場町四番地工業博物館を利用で中等各壁校を通じて騰駿教育へられて來た、だが小學校では「の機運を慰知した讀消技術協會で 經費の 闘衆で思ひ切つ

1 1 1 クラブ貴に開放 作り博物館内に

一部である、なはクラブー語室の機械器具等も自 額十銭で數名の指

案を選決した



かれて出願中であった底順歌馬供 あるため今後は遭戦等ら戦戦し得 あるため今後は遭戦等ら戦戦し得 いるでの公交書を以て期下された を がとの公交書を以て期下された

練兵場使用願却下

飯 亞 東 地番八八町速浪市連大 番四〇八五・二話電

いつても営業者の懐を窺つて見低料金時代の出現で經營難だと れば割の惡くない稼高ではある 力に依り離く業期の如き征襲者の大な努一大四日黙授式を繋げる底順青年撃

六名中六名の就學不能を見てせ一群は本科一年生十二名、同二年四十八名にて就學見込數四十二十八名にて此內

通じて一番の稼ぎ時、この最高

が熱化してゆく

耐兵少佐執行官となり、大連管内の散勝監呼は膨脹順等の大連管内

あへ!! 素晴らしい

横すり之美容院

淡水湖中心海軍用地に

であれば病氣など

接屋及養·專識基 酱五二〇六二電

鰻

六十銭

川魚ー品料理

狸茶屋

蒲烷

モナカ入

御土産アイス

一個

となった

馬開催運延に

又新たに群議員制度を設ける事と なり、その議員として (版順側)井町正八、本田與市、 大西寺一(大連側)宅見長松、 岩田岩太郎の五氏就仕

花見月だけで二十萬圓を突破 經營難の聲を裏切る懷ろ工合 の稼ぎ

電話(23)公配五番 前田整円専

勇士の遺骨

赤丸のシーズ れからが 暴飲暴食を慎むここ

国に凱旋する語である 国に凱旋する語である

夏向の珍菓

鶴G玉

同同同

十六錢

イワキ町角

電話二・八九二〇番

一先つ西本願寺に安置し十三日チ日午後八時十五分奉山線にて來奉

中午ののの 大月十日はは四十四名、それから 大月十日はは四十四名、それから されば五月迄の患者數八十一名、 さ、六月 数に確えて大月末迄に二百九十四 名、六月 数に確えて大月末迄に二百九十四 とれる、今年はと見れば六月一日

四一名、既教育者三四五名、版 世中學校で行はれ、殿順管内は八月十九 大事となつた 本年の點呼者は大連未教育者三本年の點呼者は大連未教育者三本年の點呼者は大連未教育者三本年の點呼者は大連未教育者三四五名、版

等とい美顔術で………

ニキビ・ソバカス・コ

になり本常に美しく白

スクーへとのびた乙女達には何の 縄夷たるダイビング、 | Ar戦的 こと、まれた明るされがシーズンの前奏曲、その、戦る「悪まれた明るさ 飛鰕、夏に難る機能の美しさを憎を一般にはいにイキを入れるや美事な 寫眞はきの 管の総定の結果左の加て舉行された大連市が 男子小學生四百米

馬場內定 競馬俱樂部

一分〇秒八 一分〇秒八 一分〇秒八 一分〇秒八

3、土佐町公享堂 一分美秒 2、秋月公享堂 一分五五秒 2、秋月公享堂 一分五五秒 3、土佐町公享堂 一分五五秒

一分二秒〇 一分二秒一

といふので解釈を出する右に開 といふので解釈を出する右に開 といふので解釈を出する右に開 といるので解釈を出する右に開 といるので解釈を出する右に開 といるのではない。また、何れにし といるので解釈を出する右に開 といるのではない。また、何れにし

べきは暴飲暴食です。胃腸さへして欲しいものです次に警戒すと軸の脳除は各家庭で必ず實行



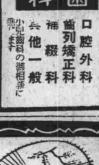






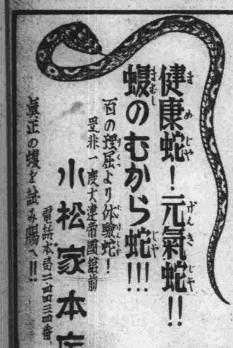
吉岡医院 医李士吉岡女一

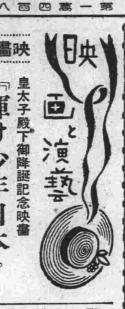
が出てをり昨年に比べて紋七割塔











姐をきそふ

て、姚めて如る閑々蔵々の嶽、夢の桜が真り的く、瀧々の楷楠の下、線歐いや深く、彩管のはこびフト

第一小學校において左記文第によ年學校では十四日午後七時半から

ふ申込え

み締切り

動會

申込場所

大連市役所學務課宛)

源一(四九)は本年春頃か

第

値部

森の毒な一家

原籍

漂島

御宗庭での御手入は無 御宗庭での御手入は無

青年訓練所より更生された底順青

開校記念式

旅順青年學校

いふ良い割合についてゐる

輝け少年日本』 央館目下上映中

作した奉の記念映画 おったやまと村も村長松木氏のわらじ主義から更生し今では全国風

常選して百圓の懸賞金がもらへる一人唱ちゃんが綴方影集の一等に

お傳地獄

石田民三、鈴木選子コ

で開致を機能した、そして会才影ければ変を感動させ村舎は崩場一致

いと考へます 造って調査した きこの際一切の

る、右に就き白。り所見雄氏酸迎舞路舎を飛艇する。右に就き白。り所見雄氏酸迎舞路舎を飛艇する。右に就き白。り所見雄氏酸迎舞路舎を飛艇する。本になるでせら一時、十一時半の三回で耐見氏の第一切の水藻葉子(ルムバ)の兩鰻である。本

新荷着

新日縣電話25四九五番

喫茶と

大連岩代早西広場角

電話二·五三八九番 大連磐城町 口活前スル

御食事

電話二二〇四九番

松竹チエーン 日満合辦撮影所 府見雄氏招聘

莊嚴ミサ試聽會

*** ^{**} カッパドンハ 子 扇 都

に動する敬意 ける大連亭で

旅順映畵 昭和園十四日

本ニス」新歌歌館を歌艦一般の がてベートーベンの「ミサ・ソレ いてベートーベンの「ミサ・ソレ

外語十五日會 ・十五日で ・一五四三五 ・一五四三五





→高曲の用語…遊戯ニュースや

智慧の輪

を上手に作つてどし ~ 着るべかありません。 悪は凉しい酸酯 といふことになります。生 台せ、壁を選んで作って

解りに無維作な仕立をしてゐる 答時に着て出られないといふの 僅か の手間で常服ら





考へる。殊に郊外地がよくな う手を入れて薦ひたいものと

なつたことは常に感じてゐる

り衝頭の不満に脳心を持たな

街がきれいにならないとつま は年ヶ月位のものでせる。生之換水浴を焼めます。水浴を焼がましたら再び水浴を焼めます。水浴を繋ずるの ◆ドライヴ道……

立派な洋服になる。

ご自身で工夫さへすれば

考へるわけにもいきません。

◆小鳥の敵… これからの小島の歌らべき懇談者はらの小島の改らべき懇談者はらの小島の心を受かられば小島の歌からわくもので小島の血を吸からわくもので小島の血を吸がある歌うしい虹ですから鰹の底を歌うしい虹ですから鰹の底を歌うしい虹ですから鰹の底を歌うまいて三日目低に耽った。

の数のいきれで羽毛が抜けるのをの数のいきれで羽毛が抜けるのを 新しい猫は、また尾猫か

で 本す。 生乳は一〇% 在成水十五 本が解説、 無監等、 脂肪として 別、 を製、 をは、 ツップ等は数し へ 肉類、 をは、 ツップ等は数し へ 肉類、 をは、 ののでは、 をして クリームが解説、 をは、 ののでは、 をして クリームが解説、 をは、 ののでは、 をは、 ののでは、 をは、 ののでは、 をは、 ののでは、 をは、 ののでは、 をは、 ののでは、 (一合につき) を加へる方がよいでせら、又酒精飲料、香料、いでせら、又酒精飲料、香料、ととです、心懸成此淨趣がなくととです、心懸成此淨趣がなく 日食餌を少量づく許し食鹽はり尿異常成分も僅少となれば

合しは日戦か馴毛で塗つてやりまる)にその三部のアルコールを混ら取った後へルベルムへ二五グラ

には一ヶ月一回位サン 同〇・〇ニグラム)の

石木町羽澤文庫、五〇鑓地と歴史(五月號)東京、



便な服が流行り始めます。アッパッパはお そろくな野球のクアッパッパクといる個

変も掃除をしません。変は繰りで、一般なっぱいないにいたままで、かけ換はる間は外へも出さずまで、かけります。 い事は羽が抜け始めたら經転に水が、ここに注意しなければならな

◆小鳥の敵… 食餌療法

者さまのご意見では開放的で、衞生上大へんよ

いといふことですが服装は衛生的観方ばかりで

【問】 歌歌層で昨冬以來困つ たく腫れも殆ど無いのですが修時なく腫れも殆ど無いのですが修時 なく腫れも殆ど無いのですが修時なく腫れも殆ど無いのですが修時 轉地溫泉入場(娛樂本位とし 教へて下さい

へないが入浴は繰りいゝとは時、 ・なはお聞合せの戦地は差支 ・なはお聞合せの戦地は差支 は臀師の診察を受けられたがよによるのが一番です、又時折り せませんし服薬は乾門家の指示

です、皮膚病。 心臓法は薬を 法なるものは之を要称 次の諸項に
が一するで 、イン解源法は運動の 、そのでは、である。 ・トスが「萬物は流動 ・トスが「萬物は流動 ・トスが「萬物は流動 ・トスが「萬物は流動

三五錢(六月號)東京赤坂新坂

毛髪も完全に育つ智が する如く、手入れなき する如く、手入れなき

この香り! ・この使用感! ・この効果!

Rひることで

編)東京牛込取代町其社議の作り方と置り方(設書房、三〇銭

早く知る法 とです。親羽毛がとのことです。親羽毛が 羽が拔け始めたら水浴嚴禁 糞の狀態にご注意

腎臓病のの 問

away の田畦を漁る がブラからボブラ

初度の風に飛び来し柳絮磨れる に觸を要り激し白い他干す砂磨の場に に觸を要り激し白い他干す砂磨の場に

川縁りをポプラよ ポプラーに混じり 田麥穗の若き 点りたる置き確

素、漢素、硫黄等芳香性刺戟物を動きなり、一般類、殊に壁が

唯物辯證法の否定

思想さ

大乘

凡そ近代の思想の E

點の完成を終り、來る二十二日よ 準備中の石田吟松氏は制作約三十 第一十二日よ ◇學◆藝◆消◆息◆

(六月號) 東京芝田村 (六月號) 東京京

驚く

ガキット

示せる理由を明かにするであらり 「若な、呼鈴、白靴」 柳壇次回課題 試した方



にして洋装主義へ範向といふ方法 のです。先つアツバツバを織む鑑

は一年の實生活にどの位の

織ハトロン艦団(二百五十三十九銭、一年四瓩の中

役の目方まで内容にして買

一週一瓩の菓子紙袋(五瓦)の鶏肉竹の皮年二圓十銭、 年一四二十錢、一週三百分

方で買ふ買物に、その包

包裝の損 馬鹿にならぬ

三百なの土佐戦数(八瓦)

月一俵の炭機の三瓩五百瓦

一株鉄十四風、

この計算で一

百瓦づつ二回として竹の皮は しょうます。 関ち牛肉 一週三

批十一國三十銭の損失ですと続(十二瓦)年二銭、合い続(十二瓦)年二銭、合

回分覧の砂糖ハト

度の家庭として一ヶ年十

得があるか、月收百

○大物は相當に食つてるます。 つた。(市内・青木氏・報) 大きいのは九百匁位の好漁であ他もこれに準じ、めばるが主で 日夜日着の にして洋婆主義へ戦前といふ方法 類出殺、九 のです。先づアッパッパを微散響 が 人日 あらうと、ゆしも見苦しくないも たづアッパッパを微散響 が 人間でする。

歴切として二合の水を入れ火に

れて火を止めます、卵白には泡れて火を止めます、卵白には泡立器で十分泡立て、味入れて泡立器で十分泡立て、味入れて泡立器で十分泡立て、味の素、味淋、鹽で振り味をつけて、この泡の中へ前述の寒天の盤温位まで下つたのを静かに流しこみ、レモンエッセンスを二しこみ、レモンエッセンスを一かを得つて適宜に切ります。これを何かの草の葉などの新鮮ないまりにこれを見からした。 よ濡れになつて水をはぢかないのよって、とんな鳥は繰り多く水を浴びせないやうにします。また摺餌を食べないで茂をあけてばかりゐる鳥はれがあるって てやります。水浴の時、ながびしくなりますから一日二回位取代へ

欲しがつてゐるので

を少し多くしてやります。繰り水 島の病氣を早く知るには毎日細かばかり飲ませてはいけません。小 観察してゐること、

小鳥の病氣を

四ノ二・日本橋) 小學校行事【十四日·金 (戸田すみさんのお話) 識の狀態に 山裾の小さき楽品 対更の鋭のやう

東京から満洲迄

千年の音を偲ぶ 董草田の間の小郷 朝鮮上陸、汽車 胡藤の花吹く風 線線の棚は茂ら 殿吹きて真白に光る帆用のつよく は徐に甘き薫りを汽車の窓まで べと小さき松の縁形る 市野く俯後野を吹く初夏の風早田が緑濃くつよいて珍らし

江見れば野岸の山そのまく沈む の大部落雨後の茸の群れ生ふが如 呼歌盛芸がである。即ち吾人は物質ありとなす論の如きは、共 ルクス學徒の如く いのである。耐して、こは縦

郎の「鎌倉政権の經濟的基 (戦心) 縦震送並びにマルクスの

を振掛ければスグ止ります。と地肌を荒します。ワカ

カユ

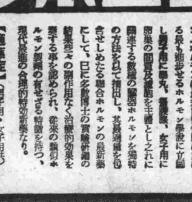
断



・ 登費元 (株式原 大日本権機會機能にあり) 全國有名 築店 にあり

髪の個みを

【**適應症**】 (男子用·女子 器





· 装 妻 青

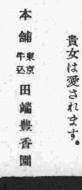


晴しい効果に是非お戦り下さ が病院で實験所のワカミッの が病院で實験所のワカミッの は地域のアカミッの

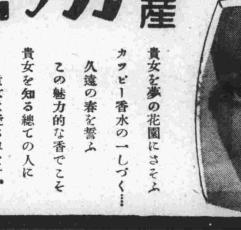
無

切れ毛・薄毛・かもる





若





の 虚 臓臓ホルモン研究証 大阪市南路製合仲ノ町 る警店・大百貨店参品形にて販賣 新鵬(皮下)・髪削・粉末の三藤 大連市浪速町一四七

初老期衰憊等

学设

井上醫院

御相談に應じます。

大連市見玉町三 八

1

鑛業所

醉った!よわった!

ーシン!のもう!!

生殖器障碍 医病 医原病

神經衰弱に

衰弱等に適す

シー薬が焼剤

福音(2)三〈二二

行

裁断師·赤津秀雄

大連愛名町三、元歌舞伎座祭

科

藥品

神 医 湯、パスペツブ、小 見 科 解 奉散験 素 中山胃筋巣、タウンチリメン、テーリン、ドラシン・ オートゲン、ネオスム

電二·六五六五 掛

入院隨時

化粧品は

6

大連市但馬町

小弄栗局

肺門淋巴腺炎及费高京 呼吸器及消化器慢性病

新しい化粧品

マイスギン、ホワイトハニー、ハニーローション フレックルクリーム、海線の御方は機器大連二八七九番で ルオン洗顔クリーム、海線の御方は機器大連二八七九番で ルオン洗顔クリーム、海線の御方は機器大連二八七九番で ルオン洗顔クリーム、海線の御方は機器大連二八七九番で アストリンゼントロー ション、テルーナ、アモンバヤ、着糖、香 妙 小

西公園町春日小学校前
X線完備

破壊にしき

や役立たね

具」の場合

はある が

ヤニの歯は

「煙草も道

軟 た 性 性 素 病 病

野

院醫中

一四四方・二電・五二甲野吉連大

のみのコバタ

î

院應

長甲権威アル家庭湯治薬原風表リ

リアニ店薬名有満全 (憲注御)モセニ)

精近

番

潘洲總代理店武上野業局

藃

庫

フ

木

荷

子

Ť

大連市三河町四 院長メジュ 近 電話二・五四九六番 院 近藤寬次郎

二七九六八二四〇六七 振替大連三一0九番

ぬ先から

採用されてゐるのは第一 心臓の抵抗力を强めて 分娩が樂であり 順調であるため發育成長が速く 最近全國各地の産婦人科や産院で姙婦にネオブルトーゼ錠が盛んに が出來ない 感冒を引かない等に基因するものと考へられます が豐富である上、胎兒が生れてから丈夫で胃膓障害が無く且つクサ の生命を危くすることが屢々ありますから充分の注意が肝要です 上 としたり弱い子供が出來たり或は子供の命を奪ひ遂には母親

五千能入 二十一圓八十錢

社會武株 吉 店 友澤藤 商

母體が良くなるため乳質が良く出

娠中は身體に變調を起しますから捨てゝをくと早産や流産を

Tā 腫

似麻醉薬等の注射回數と用量を著しく激减せしむ て禁斷症狀の苦痛を緩解し且つ安静を與へつゝモルヒネ同類

ĘŦ

離棄し得らるものなり 包裝 皮下 文献進呈

靜脈 10管入 20管入 50管入

コカイン等其他

モルヒネ、

コデイン、

解解薬の中毒症

作用持續性にして禁斷症狀の發現を長時間抑制せられ治療中何等嫌忌すべ 食慾增進、 体力の増加、 営養健康を著しく

發賣元 縣田邊五兵衛商店大阪市東區道修町

凉しさを呼ぶ

フ・ガー

際取者二百萬突破記念事業が十二日發國通」放送開始十

綾昇優勝す

はいない。 こ日日緩若、四日目駒/里及 には終日出がノ花の五優駒かとで

熱戦に超滿員を續けた

大連場所·千秋樂

東京電氣に落札

初の目的通り新

交通事故の戀職は依然として相次

續く交通慘禍

響通り護事を進

決定を興た

遠征の學聯軍

來月初旬大連へ

林長官ら重要證人

王部却下さる

唇關東廳當局の失政追撃

華々しき論戦展開されん

「編撃し」以て被告の立場 一部行標を態度し大連窓田地京す的矛盾と顧踪東畿の失政とを の途につくことになつてゐたが、 他くまで記述、行政兩機關の點並 において日前交配競技量行後連配

各派の對立軋轢

院長ごう裁

美術界空前の紛擾渦中に開く

が 新帝展總

範々しい論陣の展開が期待されて

ールの港です、その頃多くの船ーすんだ黒煉瓦の二階建がその住門すのです、私の故郷はリバブーさぬ好漢である、領事館構内の

ペットの″鴨″に寂しき心を遣る

なのである。 《寫眞》牙彫

强硬な當局 / 今秋開催は既定事實/と 議題に上せぬ 方針

本店

朝日夜四年生 常盤小學校

と、さながら命から二番目に大切な自分の態人を失つたかのやうにラムブキン氏がホテルの辺にかまテルの辺のボーターが気を利かし過ぎ







習靈

生術



來る六月十三日 目種驗實 五、人鳥活殺法二、真劍白及援5二、真劍白及援5

日

花式心感應術及 後 援 同會

病者 五 三 二 應居忍氣態 交 Ø 福音

實 驗講演 慢性

野 黨 ようとしてハンドルを右にきつようとしてハンドルを右にきつけ疾走中、水明道路を大連に向け疾走中、水明道路を大連に向け疾走中、水明道路を大連に向け疾走中、水明のでは、水 十四日兩夜 クヰックステップ府見氏ルンバ(映畵ルンバ主題ダンス)

先は御通知迄如斯御座候 中上候 拐今回從來の營業所改築 中上候 拐今回從來の營業所改築 中上候 拐令回從來の營業所改築

記念品|式

營業所 大連市

場創建大 狭 若 通町 町江近

町 0 大檢ホ

の動用命は!是非王澤(…… ーボー L ル大會 ル大會へ RADE KGK MARK HADE KGK MARK UCKY BALLER PATENTED

洲 或

信仰を說 【大英國駐紮奉天署理領事官高賀祿氏】

すを膨けて仰山

原を始め一般の注目を惹いてゐる、既 場合も考慮影策を練つてゐる、既 が如何に之を難いて行くか、 学術 か如何に之を難いて行くか、 学術

全滿ラツ

清水指導官ら

全日本ラッキ

優勝チ

の弔合戦

(無風城電話) 去る八日前大東海 空間(教育五十名と交戦)総に潜水摺 一頭、縦脈(を変し、なが風升 で腹脈(動を) の名が風升 で腹脈(動を) の名が風升 で腹脈(動を)

太公望に凱歌

ボレなくなつた滿人船頭

出船場に改正料金表

能設と共にクラブことも時々はある の快味、シーズンを迎へて太公里の快味、シーズンを迎へて太公里がある六月の測風にほんのり焼けた

る者、普通教金の三倍以上頂戴せる者、普通教金の三倍以上頂戴せる者、普通教金の三倍以上頂戴せる。 国といる科金を要求してるた、太空運運これに不平をもつて大連署に料金値下げを要求中であつたが、太る智識ペマみれば支那艦一艘七八十回もあれば新造出来るし、普 る者、普通料金の三倍以上頂脈の数もこ、十日ばかりのうちに

文部省の参考家を中心に都議されたしと強硬方針を述べることに決した、よつて會最暇方針を述べることに決した。ようて會最低の意見が出ても開催方言展不開催の意見が出ても開催方 廉傻

一二十銭、五時間一圓二十銭、十時間一二圓、支那船はもつと安く一時間一二十銭、五時間九十銭、十時間一

●版の出る場所に欧正料金表をで であらうといふことに決定、見返 であらうといふことに決定、見返 であらうといることに決定、見返

前七時二十分大

荷物と一緒に貼へ

本社の優勝族に輝く綾昇

寒

美装は足許から 街 履物 はみのり

初夏の

御旅

寫眞機械 直輸入商

行に、スポ

アイスのカ

チチハル司令部酒保一手御用達 洋 大連市浪速町通り 新京日本橋通り 奉天・哈爾濱・チチハル

ーッに、ハイキングに アルス寫真講座及寫真書籍新入荷 宮內府、關東軍々裝品酒保

行

カメラは

カシムラ

六月十四日より西公園町紅葉館内にて第二回講習會開催して銀金河間間とし、後、援、當、市、講、習、生、一

會量

會

府見氏特別出演

歡迎舞踏會

九三四年度全日本社交ダンス選手權保持者

は用活の丹賓

ワタバオ

インイ

旅

家で庭に

消化·殺菌·救急

三大藥効棄備・萬人必備の護身藝

寶丹の活用を!

備えよ

急病に

防が

賣 元

幸促

養・消化共に世界一の無い中乳やミルクの腐敗し易

糖粉乳をお奬め致しますい夏は腐敗の恐れなく榮

不快な皮膚病

サラリとして色つかず栗効が持腰的で少さな。 ところ

鍼灸術專門

呼吸器一般 關節炎神經衰弱婦人病神經衰弱婦人病

印刷般



美ラ









英瑞 煉 乳 公 司製造元 奉天浪速通三九 整寶元 大連市山縣通六七

社會式株油醬田野 達用御省內宮

色白さ 清純 雪の 明ると世、美しく世 その輝き その憧憬を うなたにおくる 雪/雪印 ウテナ雪印 クリー 夏のお肌の 清く、美しく 障碍は、青春故の嬉しい悩みです。 いつもお肌をお手入れなされば 夏の生活からは 朗らかな悩みでもあります。 ニキビ等も すぐ消えてしまか ですものー 地肌の護り ウテナ雪印クリームが 一時も離されません お素肌に ウテナ雪印クリーム 三十二銭、六十四銭 久保政吉商店

(112)

夏

鹿兒島鍼灸療院

運兒 商震

北支新事態の収拾には適材

平津乘出の念願成就

逐次親日系の擡頭を見るで厚なるものを据念る事は困難

親日空氣漸次釀成されん

對しては、早急適宜新交渉を開始する止めるが、何れ敗組又は新設さるべき北支政、當分は石の趣旨に基ぎ支那側の態度を嚴重に監視する

支政權

責任を負ひ得る「强力政治機關」の確立

各武 村本 人行發 治代喜本橋 人輔編 生態 里南 人柳印 地番一冊剛剛公 八柳印

黄郛氏ご會談

松本參與官

岡田社員

會東聯會長ご會見後

女求實行を嚴重監視

政権の確立希望

きのふ天津會議で決定

で を なら推薦する 課に が が が が 上表で が が と 、ならう

國視察 は十一日午後八時二十分下翻設富工で東上車中左の如くつたで東上車中左の如くっつた

工國在留英人

七月末に引揚

八月下旬滿洲

川越事務局次長

従来の支那側の強緩、糊塗策に塞み、一部は既に實行されてゐるが、大部紀果、左の諸點につき意見一致を見た

宋哲元更迭のみで

徹底的解決は至難

里大決意を以て抗議

一た日本町の 下日本町の 下日本町の 下記は 一次事件の 元児連は 漢 大学戦の 形に 数製し、 今 大学戦の 形に 数製し、 今 大学戦の 形に 数製し、 今 である と共に関係級上に一大戦事行戦が と共に関係級上に一大戦事行戦が と共に関係級上に一大戦事行戦が と共に関係級上に一大戦事行戦が と共に関係級上に一大戦事行戦が 他關係各國政府との間にエチオビた様子で、既にフランス政府その ・ 英國政府はアチスアペパト部へ 英國政府はアチスアペパト部部へ 英國政府はアチスアペパト部部

南軍司令官 決意表明 在満首脳部に にムツソリーニ首相が折れる可能 事意の場合と同様、最後の土環場

立にある張野

に音響・西尾菱類長より北文の情

小林代議士 【安東電話】

サロメチー

別として、

行は必ずしも無酬を認さないもの るものであるとしがある 北友事件一元兇 中心に南支にない中心に南支にない中心に南支にない。

ロントゲン科 呼吸器病科 が除代謝病

來十一日

對日二重政策

放棄を要求

有吉大使最初

の任務

たのごめご風見章氏〈泰東日報社長〉 前十一時過安約二週間の豫定で友會代議士小林絹治氏は十一日 往

「だから、あたしこの前、お二人 のアパアトに招んで願いた時も行 かなかつたのよ。そんなことよく 知つてゐたんでは、お祝ひなんて あたしに出來ることぢゃないんだ

後続なる試日二重外交政策へれを使として

れを機として戦的したものとは像

町二重外交政策がこ

力が外務省はこれを

であららが之は逆に國民から南京欧府に 一部職業政治者の人室を繋いで来 大山の政権である▲それが翼に を生ずるであらう▲日本の政権であるともに直に依治職の機能である を生ずるであらう▲日本の財際を を生ずるであらう▲日本の財際であって を生ずるであらう▲日本は を生ずるであらう▲日本は を生ずるであらり を國民に終してる 必要」といふ訓令。 を國民に終してる

明の念職たる平戦翌日 関の念職たる平戦翌日の態

勢並に軍の

もしなければ慢膨もしない 本院米 ・ は城その必要を認めぬのであらう は城その必要を認めぬのであらう は城その必要を認めぬのであらう

もらべないか」

ープのワンピキスで、足どりも軽くあがつてきてるた。 もなく、街子が構真的のながいケ 「ずる分しばらくお眼にかららな

んだけれど、二人は難をかくすや うにして、自動戦を起らせて行つ うにして、自動戦を起らせて行つ であならないこと、想つて、あん にに手戦を起し上げたわけよ」。 「それだけかね?まだ、はかに意 「一昨日、村山の貯水池をドライブしてゐる二人をみたとき、あたしはつとしたのよ。それでも賑か

これ。今はそれ以上言へないわ。 「君の云つてゐることに間違ひは

とは離だ、これだ

して何回でも繰り返して使陽や心臓の弱い人でも安心 皮膚や衣類にベトベトし チールを擦り込む、患部に揉み込むやうにしてサロメ 皮膚からデカに患部に滲み でいつしか痛みを忘れますチクーと快よく滲み込ん 用が出來ます。



擦り込むだけで 注射又は劇樂に據らねば や筋肉の痼疾が痛み出す ねサロメチールです。 ならぬやうな重い場合は 梅雨時は、とかく、關節 よく消え去ります。 先づ蒸し手拭で皮膚を温め 早く効く! 急性の劇痛は 坐右に手離せ ルの塗擦で快

ものです、

なら 貝理事 容認さる

れたいと希望した

▲ ※山戟一氏(法制局第一課長) ▲小宮陽氏(新任橫濱段欄監視部) 長)

氏(演繹坦寧、▲腔観遊氏(元に一分崎製鋼導務)▲大久保武雄氏(樹)ケ崎製鋼導務)▲大久保武雄氏(樹)ケ崎製鋼導務)▲大久保武雄氏(樹)ケ崎製鋼車路)

南支各鐵道視察 モンド氏

越對滿局次長談 辭任說は デ

林滿鐵總裁談

全部來朝

方針なる記を述べた、この視 画 一行は敷班に分れ日本、瀬洲を訪 で、日本、瀬州を訪 よ内務大臣マヌド氏は十一日地方 長国會議院上シャム國政府は日本 の行政組織を露地研究するため近 く地方長官全部を日本に派遣する 方針なる官を述べた、この視。歴

声がい?」 「そりそまたどうして?何か手紙

新硫素に降りると、銀座の要茶の変の物識にのつてしまつた。それでダにも達はず、そ 版に行つて、すぐに働子の處に電 がひびいてきた。 をがひびいてきた。

もうお歸りになつたの

「君の飛行便をみたのでね。銀座」「ふむ」 「君の飛行便をみたのでわ。銀座

『ロンドン十日殺國通』エチオピ

「あら、

あたしよう もそんな空気があったわ。これは もらしたことがあるの。 「一度森がそんなこと、ちょつと

明さんに

皮膚に

| 上海十一日競團通」| 国民政府の | 上海十一日競團通」| 国民政府の | 大海に開來したが、更に近く | 大海に対する本語を報ける事。 | 大海に対するための調査であるといはれ

かすかに難色をうごかしたやうだかすかに難色をうごかしたやうだが、そのまと無意で、手減を 「お母でさん。「関今夜の冷車で、一機に入れてしまつた。

かはされてるたと云ふのだわり

との間には、以前から臓に熱情が あたしもあれ以上はよく知らな 一飛行便で知らして

の手織の内容らそ、はつきりしないんだ。離しくぶしてもらひたい

愛戀十字街 松本 洋 原 六 橋本八百二繪

SALOMETHYL

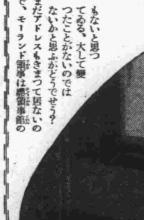
本機能本可能武田邊元三郎商店 蘇武田邊五兵衞商店

たら、それとそ恐ろしいことだ

しかも外交陣はやゝに戦 こが第二の故郷だ、日本は好いこが第二の故郷だ、日本は好いこが第二の故郷だ、日本は好い

水飢饉の危機と

一英國大使リンドレイ氏の意義エ



はテーブルの端 と、そこで記者は思はず釣り込ま

くなつて行くでは

六十六名、顺

奉天もこれからだん!

第五第七版の討師戦闘数六十五回

ん好くなつて行きますよ イ調合つてしまつた、この青

年外交官はかくてまた八年も奉天 【寫真】慣れぬ日本文字「瀬洲

四日目勝負

解説のサイレンと共に電票部から 動響もなく駆逐、同十時半繁報



55.4556 堀内

大連

やげ

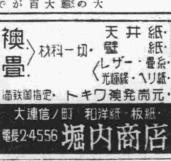
物名みがと

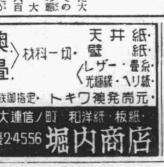
御進物用…風流籠入…折入各種

御上品にして御客席用に

また一

ツふえた







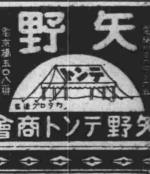
六月十一日

四月より六月十一日までの紅家庭の一般質量が会でいる行動を開始しつゝあり、

の構成が終つたらある時ピアノの

ランド領事はからい







歌舞伎しるこ 一ヶ 新線夏のお菓子!! 若鮎、調布、濱千鳥一ヶ 懐中しるこ 運物用二十八入 • 九〇 三錢

掛

場創建大 狭 卷

通町 江 近 通町

先は御通知迄如斯御座候中上候 扨今回從來の營業所改築中上候 扨今回從來の營業所改築 移轉御通知

年鶴僅かに卅一、朗かに大秦天觀察中の の故郷・日本 英國領事モーランド氏は語る

泳げぬの不平より断水の苦を思へ…と

から制限

近く市民へ、警告

た。かく多数の質

度前後ともなれば一輩一萬四千 「上つてをり、今後盛夏の九十 に上つてをり、今後盛夏の九十 「上つてをり、今後盛夏の九十 「上つてをり、今後盛夏の九十 「上つてをり、今後盛夏の九十 「上つてをり、今後盛夏の九十 「上つてをり、今後盛夏の九十 「上つてをり、今後盛夏の九十 「上つてをり、今後盛夏の九十 「上つてをり、今後盛夏の九十 「上つてをり、今後盛夏の九十 「上の、大西山三千麻計一萬加 たが、大連市民にとつても今や当 「民歌話を避する模様であるが、各 「民歌話を避するでは述く一般家庭に動 「民歌話を避する模様であるが、各 「民歌話を避する模様であるが、各 「民歌話を避する模様であるが、各 「民歌話を避する模様であるが、各

暗黑街の國都新京 完全に護らる

西広場中央辖二階

堀 内 泉 電話2·2990省

特

漬

世界

籾

琴古流尺八指南無難

名和榮次郎先生

(金凱園)あり

大連繁於正門前奉天,轉旗町十六

計賣生

種タオル敷布

カチ卸

*

:綾部商店

兀局長らの

お歴々をズラリ

新興俱樂部賭博事件に

十餘名の證人申請

防空演習第

見學者殺到す

け)防長山

こつうに

版、電影響館の完整を認る を避け、サーチライトの十字 を避け、サーチライトの十字 につて酸はき月光の下空中 がのででは、サーチョイトの十字 に対している。

活躍と防寒艦度の一磁その軟既に敷百名に逆してゐるで飛ばされたが、ど各地から概々と見感者來京、現で記述なれたが、ど各地から概々と見感者來京、現で記述ない。 まし を各地から概々と見樂者来京、現 と各地から概々と見樂者来京、現 と各地から概々と見樂者来京、現

が誠に感激 國都の防空演習を視察

下前中の親経験想を 四年年前中の親経験を 下後は中郷、四年前中より各地の 佐野防衞司令官談 つは日衞協同工作の關係と を競弾してるるとは云へぬ、

ことが一顧因だと思ふ、併し十 二日は更に立派に行けると思ふ な好成職に終始することと期待

沿線世ヶ所に設置

第一回 において大艦事 質審理を終つたので、當日は各 質審理を終つたので、當日は各

七百羽の大量購入に内地へ

細川伊與二氏語る

國防献金 大連神明高女一 窓を勢行がく地立する 窓を勢行がく地立する

大勝外取組 武職山駒ノ里 (型ノ湖(津峰山)常麗山(不戦勝) (東華化)、海(和歌記 (東華化)、海(和歌記 (東華化)、海(和歌記 (東華代)、海(和歌記 (東華代)、海(和歌語) (東華代)、海(和歌記 (東華代)、海(和歌記 (東華代)、海(和歌記 (東華代)、海(和歌記 (東華代)、海(和歌語) (東華代) (東華特) (東華代) (東華特) (東華持) (東華特) (東 総局地鎮祭 総局地鎮祭 秋樂の取組

株米相場極意全

六月十日

日 日 全 五〇三圏〇二銭 大賣出し日々賣上高 白木屋洋服店麵三十周年記念 金八二、七五六國一四錢

七五四一三電街鎮連連大

ブンクター

決死の暗殺團

滿洲國攪亂に尖貌分子潜入す

食や片輪を装ふ

海レンズを御試用下された。 で最も理想的な。 そのる紫外線除レンズ で最も理想的な。 そ 日光直射除レンズ

京新一天奉 店支

人々は銀銀した。その鞭妄が、

先のは、こうへあってからもに然としてある。然し歌歌をすがに下らん。 である。然し歌歌をの人の生活である。然し歌歌をの人の生活がある。然し歌歌をの人の生活がある。

しては繁四郎の授品、オールトー をりつぶしてある、第一映歌曲と をりつぶしてある、第一映歌曲と に が分かみこなして彼自身の趣味で

コロルビア動本部の着名な作家で開 メビア社は左の着名な作家で開 メビア社は左の着名な作家で開 メン、ベニー・ルービン アントの新ずンス物出来 アントにて」と顕するダンス物 エンテにて」と顕するダンス物 エンテにて」と顕するダンス物

キーで山田五十齢と野川大二郎がしては郷四郎の假殿、オールトー

数もなば 動機の数におれ 動機の数におれまり

映

更强

演藝

よがしに駆つて通る者があつたり、職えしのぶとよ

評批畫映新

映上週次館樂映

六お 品作社畫映一第 化画映の個秋の版木の

Do.

大作衣守監督オール・

休館させて戴きます、夜間は平日通り六十一日より十四日まで四日間●晝間のみ致します●其の前に館内塗替の為め六月

時半開映します

猿飛漫遊線

和妻お秀

旋り義の風

兒

七月一日より新興キネマ提携披露興行を

お

ニュー

0

薬店ラット

スキン

満日社印刷所

印刷般

月曜へとこえて、日曜へ

民部も、慰明も、性養坊も、脚 の製ひに搬つて、あわたさしく身 変態した。 際前には、雅兄たちがそろよ。

骸の姿がこの部かな妙識りの中に相野である、時代趣に於る伊藤殿

ら/〜と位が降つた、塀の外を使になると、聖光院の大屋根へ

ために参内した指に着けたもので めづらしくも、監察してゐるので ある。

ないだららか、一試にして云へば、 での喰む強ひと考へることは出来ないだららか、一試にして云へば

スト氏感光性の質問意素であります、戦響が、りウマチスで能分、はれた苦しなたは今スプお誌し下さい、大抵の素店にはありますがは、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、大抵の素店にはありますが、

自金襴の袈裟は、このまへ節の慈

同じゃうに罵詈か、強請か、論

参うと一群れ懸ったと思ふと、

では母の吉光の前の選がであり、 では母の吉光の前の選がであり、 がまを指にかけてゐた。その数 がまを指にかけてゐた。その数 がまを指にかけてゐた。その数

睡を吐きちらして、

馬鹿門跡つ」、

題はず問ひかへした。

して天狗のやうに、

つよく影をひいて云ふ。

伊藤大輔の趣味は拗ね者で凝り屋

…らせでいな来出が事る
デ禁

山吉

花治

醬作

が再發と治療の話

の大吉に託して逃れて行の 大事だ、馬吉は妹おろくか だつた、で馬吉の持場から

(239)

リウ 雨降り季節に

マチ ス

白龍正宗

感々その眞價を發揮す

世界に誇るRC

A發聲

角町河三場広西市連大 番 O一凹五·二話電

銭五 りありに哲子葉のこむ よすできつ物へ溶性なキテス

うとうか

ーキートルーオ作特部スーユニ田藩竹松・書映念記年卅役戦艦日

トウカス

3 261



獨全倉小 平良澤入 郎二英田藤 清地菊 勇木青 影機



ーキートルーオ作特田蒲竹松、畵映念記祝奉誕降御、下殿子太皇

此、たしでんせまりあがのもる來とリタフピでのもな的話師おな的實現非く無く白面角更は謳映意見謳映青敏の來在



あで高庾化教、たれさ賞孟ずら殘人一が民國時常非、女男若老論勿は女少年少れまと…

品

★堂るな重費の多態他の其況資るな烈肚の習演大軍海、進行大の蘇戦難質須獲、れき異貨に唇を136 ちらあできべす見一共非是てしと調映軍海時常非すら盟を向しか調を血の民國本日は縁記大る亘に参



満化が副生産品

輸出稅免除を運動

大連商議等成果を期待

合府縣駐在員 機能縮小か 滿洲輸入會社設立で

品の需要狀況その他の調査機關と 十三、新京六、哈爾濱六の割合で の駐在員を除く外大部分は難に那 滅洲各主要都市に配置され、 連絡、適策を講じつくある模様でと見られ、二、三駐在員は戸州と

在員の動きは注目に値する **遠頭してゐる有樣で今後これ等駐**めるが、一部ではすでに際止脱る

地各府縣駐在員は大連十五、

十一日、 關係當局に建議書提出

大手筋買占による

殿給委員會取締らん

通殺展に資せられん事を祈る道運賃率の統一と、日鮮減連絡

上旬操業率

三割六分强

大連の油房界

『奉天電話』奉天省公割内に設置」まで特許し得るものと眺られ種数されて居る民食器経識節委員會での不足を告げるのは糧数大手筋がされて居る民食器経識節委員會での不足を告げるのは糧数大手筋がもあるが各地調査員より十一日ま 手践なることが専用し、委員會でで到着せる中間報告に依れば、各 は糧穀の器経調節のため之等投商。
「大量の電よされたする不正」を対象の部域は常初の数点に反して同 を厳重取締ることとなった
「機の高速は常初の数点に反して同 を厳重取締ることとなった
「株書の流域ありが分今秋の収穫期」 滿洲の運賃改善

東京商議から 油房一豊安生産能力十六萬六千四高は六十一萬五千枝に上り、市内高は六十一萬五千枝に上り、市内高は六十一萬五千枝に上り、市内で、これが現解 輸入は累増

◆現 物(銀建)

本現 (後)(四) 五〇 四二二〇 大豆(裸物)

出來高 四百車
出來高 田來不申
三九五
豆 約 一三九五
豆 約 一三九五
豆 約 一三九五
豆 約 一三九五

業育本防衛のため緊甲不常手段。 地方に於ける日本商品等人所認有 地方に於ける日本商品等人所認有 地方に於ける日本商品等人所認有 地方に於ける日本商品等人所認有 地方に於ける日本商品等人所認有 地方に於ける日本商品等人所認有 地方に於ける日本商品等人所認有 地方に於ける日本商品等人所認有 地方に於ける日本商品等人所認有 アフリカ諸地方

五 出版 (單位十錢) 一七四 一七四 一七四

((內容))

る選擇職を有する論であり、一般とあり、本規則に從へば納税者はとあり、本規則に從へば納税者は

正義に であるとし段年に直つて大連語 のであるとし段年に直つて大連語 のであるとし段年に直つて大連語 が、これは州内工業を整選するも が、これは州内工業を整選するも が、これは州内工業を整選するも が、これは州内工業を整選するも が、これは州内工業を整選するも であるとし段年に直つて大連語 のであるとし段年に可って大連語

り自由なる解釋をもつて工業常事 総の問題は今までは廣州國内の原動の期深に極力能び來つたが、事 料を購集州に於て加工需製した場響を研究として大規模を出工業が 合、脱料源税にするかを問題

の無駄として養暖して来たもので

大連卸相場至围 系(單位十錢) 一節一

九六、一五 1年內逍遙生 賛助 で到

一十巻に収めた作品が、江戸文學は多種多様である。併し本 一十巻に収めた作品が、江戸文學中で には『代表的のもの」みを引扱いた 推奨して居られる。即ち離者は、十十 推奨して居られる。即ち離者は、十十 をい。出較的少なき資擔を以て、江戸 中の代表的傑作を味はふことが出來。 である。

特價に就て◆

◆作品に就て◆

◆評釋に就て◆

本配回 特典に就て◆

実物配本中1

不中込金

第一卷 第九卷 第八卷 第七卷 第六卷 第五卷 第四卷 第二卷 第一卷 浮世草子傑作集藤莊 洒落本草雙紙集 江戶文學叢書總索引 稽本名作集三田村高魚 作集下 河竹繁俊 璃集(上) 一链口慶千 将集(下):一槌口慶千代 集上源物質 乙男 萬吉 繁俊 乙男

豫約募集中に限り 大特價提供並に總索引を

無代贈呈の大特典あり

歌迎、俄然として申込み殺到の大盛況です。生は進んで推奨の言葉を賜はり、讀書界は大賞物を見して何れも驚嘆歌喜! 學界の諸先 此の機を逸せず

至急申込を乞ふ!! (外に索引一巻)

の第の意思は到出來を無

この大特長

著者に就て・

勸めする。

はない、しかのみならず、 影響にゼヒ此の書に就かれることをお

常然のこと、歓迎せらるべきだ。 適當でなかつたら、却つて道の妨となる。その例はあり 自身率に置って

寫縮物實

か今出たのだ。當然のこと、歡迎せらるべきだ。けれども多い工戶文庫の評雑づきの辦書の必要なことは誰でも恥じて 文學博士 高 野 辰之 作物の選擇

(四)

豆粕等輸出は減り

何ほ蘇緊は各項を通じて二十七萬

七百七十四七十九銭である

入は増加す

特に小麥粉輸入の激増が目立つ

四月中の 滿洲國貿易

元してゐる、預金の内謝左の金においては終三十萬圓の藏

日本の地域のでは、 日本のでは、 日

▲圓 豆其大輸) 他の

大豆强調

後場市況十一思

医三

また。 これが事務を開始することに大體。 運器の支署を設置、蒙古鑑務工作 新設し數名の緊性形質を塚真し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 に維運器となしハイラルに維 よく)演繹大阪出場所に株勢係を り 吉製権運署の音黒の文字を抹殺。

要を生じこの方の手種が大連本社一事密官一名他十四名を増減することあるは懇談の取類を大阪に常置する必一運局と吸め、業務の擴大に備へて「緋腰の定してゐる、倚ほこれがために一の中心地たらしめ全國の騰賞も権一化中

| 総要の戦・政治とも見られる職権との戦・政治とも見られる職権との戦・政治とも見られる職権としている。

奉天の糧穀不足は

ら増加を示してゐるが、豆粕は三

萬圓の増加を遂げ、輸入では小萬圓の蔵少を見せ落花生は百二

名義變更事務

鹽務監督二署

九三五00、000、00

雙手を舉げて讃嘆

満空氣の

條約履行に特に留意

の配置

至支排日絶滅まず

なは第五十一軍の撤退は、第一一一

沈默を守る支那紙

正義に强いわが軍勇士

だむを得さる場合の報道を除い

軍事分會委員長の幹表を打電した

店ダメ、擬装親日派またダメ。

り憶體のやうに<u>製</u>鴨する。 原風吹き渡つて、北支政局は悪

石サイプリ

蛇角

大典委員會役員

悪然北支は《北支人の手に》と 悪然北支は《北支人の手に》と

動く河北の空氣

寫 眞 佐內特派員

を守りその存在を認れられた殿あ

厳重に監視す

雨宮武官、支那に通告

香の統一 政策は弦に終版と世げる事 の統一 政策は弦に終版と世げる事

北支民衆中には将來このブロックは監べ職然たとして起影すべく難談だと

黨部から離脱の北支四省

平津黨部解散

進展期待

、北平市長には湯北支人の手に」と

爾和の呼聲ありとの情報あり、陸軍中党でより、一人のは意外にも覧に際代信の目附後たる何にいふスローガンが濃化し、意外の人物が影響するやも知れず、悲して北支政局安定の第一段コースに入り、自治政権運動乃ごいかスローガンが濃化し、意外の人物が影響するやも知れず、悲してより、一人のは意外にも覧に際代信の目附後たる何の時報あり、陸軍中党でより、一人のは意外にも覧に際代信の目附後たる何にある。

本の指動を一手に引受け、危機一関事態を敗揺したゝめ一般民衆は、黄郛派としてたゞ一人北平に愛の指動を一手に引受け、危機一関事態を改善したいのは意外にも驚に際が信の目前役にる何騰皴であった北平市最衰度も旅渡礁するのみで拱手僚艦したゝめ一般民衆は、黄郛政権を迎ふるった北平市最衰度も旅渡礁するのみで拱手僚艦したゝめ一般民衆は、黄郛が政権を迎ふる。東京特電十二日發』北支に於ける黄郛系の退却に保ひ題に黄郛派としてたゞ一人北平に愛

北支安定第一段

十四日國書捧呈

南方に引のれ

支▷に▷

獨立國

認識不足の英米輿論

わが當局一笑に附す

日より座職長辛店(北平南方三里)日より座職長等店(北平南方三里)

の移址間際の不概行動監視のた

珍蔵の史料を調査して此の鑑案をなり、新史料や研究論文の太平天団亂の再認識は今々學界の

師補充團長趙公武及び第二十五

于學忠軍監視

京城帝國大學文學會論叢編為明的政器科世六錢

中央軍長辛店へ

日支外交々渉に

期待をかく

陸軍當局の希望要項

加藤教雄、濱井弘共譯(限定版)。釜料十八畿

八物が登場か

我軍の强硬 宋哲元 電電出工工工程 今回の北支事中におけるわが電影の公明 では、北京には、北京には、大学に対すると共に では、北京には、北京には、大学に対すると共に では、北京には、北京には、大学に対すると共に では、北京には、大学には、大学に対すると共に では、北京には、大学には、大学に対すると共に では、北京には、大学には、大学に対すると共に では、大学には、大学には、大学なかった。 では、大学には、大学に対すると共に では、大学には、大学に対すると共に では、大学には、大学に対すると共に では、大学には、大学に対すると共に では、大学には、大学に対すると共に では、大学に対すると共に では、大学に対すると では、大学に対する では、大学に対すると では、大学に対すると では、大学に対する では、大学に対し、大学に対し、大学に対し、大学に対し、大学に対し、大学に対して、大学に対し、大学に対して、大学に対し、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対し、大学に対して、大学に対して、大学に対して、大学に対し、大学に対しが、大学に対して、大学に対しが、大学に対して、大学に対し、大学に対し、大学に対し、大学に対し、大学に対し、大学 態度に 八狼狽

北支間艦熊池後における日支艦飛れ支間艦熊池後における日支艦飛れる南國の

同没落の外なり 保の圓満な調整が不可能であるこ

運営な措置を執るべ これら登館所採日運 を制を引きませ

おかれ は なは将來に接載を を主ないては問題の を期待されるが、萬一態度を を記しても運切なる解説を講する されるものと後想される、なほこの部隊が察哈爾省を撤退すること の部隊が察哈爾省を撤退すること は本問題の解決にはさして軍大な

壮行政院長遂に

ボットログラード (好評)

ダンス新編ヴァリエイシー

金貳 金五蘭 金賣屬 大拾 十拾美 卷 錢錢 錢錢本 錢圖本

工學士古田禁茗三六〇頁 送料金六

温を目的とする關稅の引上從つて支那側が特に日本品

容

(新 語) 社交ダンスの技術と智識

辭表を提出

政府は極力慰留中

本書は那人にも露入にもたやすく會話を會得騰用せしむる賞に全交機嚴かなを附し答案を知らざる那人。那語を知らざる第人のいづれにも即時その書、自在に應用し得整文を知らざる那人。那語を知らざる第人のいづれにも即時その書、自在に應用し得整文を知らざる那人。那語を知らざる第人のいづれにも即時その書、自在に應用し得整文を知らざる那人。那語を知らざる第人のいづれにも即時そのま、自在に應用し得整文を知らざる那人にもたやすく會話を會得應用せしむる賞に全交機嚴かなを附し

及び飛行石に動し首鼠兩職の態度はあるが、何れにしても従來日本

突如南京1

乘

見込み立つや、 学如南京入りを設った。 國民政府始め各方面に注目でされてある、 今回の南京入りを設ったれてある、 今回の南京入りを設ったれてある。 今回の南京入りを設った。 第一次により、 一次により、 一次によりにより、 一次により、 一次により、 一次により、 一次により、 一次により、 一次により、 一次により、 一次により、 一次により、

蒋の責任 追窮必要

『上海特電十二日酸』 北支間酸に 開し上海陸電武官室は次の如き意 上海武官室表明

か日本の要求全部を承認

を回答し來つたので事態

・ 『上海特電十二日酸』 沱標館氏は ・ であいます。 「生海特電十二日酸」 沱標館氏は ・ であいます。 「一 でありには ・ であいます。 でありには ・ であいます。 でありた。 であれる ・ であいまする。 であれる 辭任打電 何應欽も

船【出港】(はるびん丸) 來午三思

發兌東京吳服橋振替一三七五番 大阪屋號 (局)旅順·奉天

四六布上製

知行著

・ 黎明はすでに訪れた! の整幾なびの為政者の 『日支親善』の喇叭な の喇叭な !遠空の種 鐵圖

没惯 村。 大鎖O 國原 際豐 政治 讀 形近

近世露満蒙関係史 濟節 川田秀雄澤

軍需工 業 論 至1.00 80.06

國を見る *130 8 2006

獨裁制のドイツ經濟 1800

國際經濟

時報

類一概

辟令(十一日間

出來る人と心配し出した、一個

軍備ご園

國

民

經

¥1.70 送0.10

ルピ併太・阿倫泰隆田崎市京東 参四五一三六・京東参振 房書田福(登集)

ナチスの 新アンシクロペチスト

貿易機關强

社

說

誇る日本商品の騰買力を喪失さ微せしめ、その結果現在至盛を

名の下に、動もすれば<u>郷</u>二無二

國商民の活動に對し、日本から「ならず、この設立に就くの同ばならず、この設立に就くの同

化と滿洲

側を來し易い。日湖ブロックの 懸魔した國際間には非常な不均無難だが、資源財力の甚だしく 業的基礎の固い間柄では比較的

次の企動は對內的に必要だが、 あ結果となる。されば外務省今 亦た有望なる市場を披野せしめ

の機械點にある。

は崩刑大衆は生氣を失ひ、日本る。若しこの事情を軽視せんに く考慮せわばならぬ現状があ

る。それが真の日禰プロック結

ゐる

府の力のみに依存した、從來 国民全體の資擔を基礎とす

んとするに至っ

自治的機關の設置に依つて、結束を固くし、後者間におけ

駐日滿洲國大使館

と其顔觸

大使一行下旬赴任

増加しつゝある。隨つて各師

素の進歩に依る利

雄を稱し得る爲の對內補品

は一層必要である。然るに

唯だその間注意と

本マトホテルにおいて既像、社変代表をより大連を、米内山大連民族製品、山内電を誘数、大内市動産製等別名士本、米内山大連民族製品、山内電を誘数、大内市動産製等別名士大十餘名出席、小川大連市長代車師野助役一行の敷迎の群に次いで高線運動を出席、小川大連市長代車師野助役一行の敷迎の群に次いで高線運動を開発しませた。 衆議院議員歡迎會 衆議院議員衛州視

(可認物便郵爾三第)



明年度の増税 切行はず

津島大藏次官言明

一製して一層喫緊だ。その中最

の關係にも大差ないが、内國

同様の機關設置が必要なこ

政友の久原氏 鈴木總裁訪問

着々新方針の質 半を州職移博文学辨成同盟の各委権いて二時より三時半迄の一時間

収者自から設情興起して進路

整断される不合理に對して、

| 「東京十二日殺國通」南駐浦大使 つて外務省は直に條約案順交を内によれば、第て瀬洲國側と抗衝中 | 閣議に附議改定の上、纒府御部詞によれば、第て瀬洲國側と抗衝中 | 閣議に附議改定の上、纒府御部詞に 「職方る條約案は最近愈々日湖南 | 南東京十二日殺國通」南駐浦大使 つて外務省は直に條約案順交を内に 「東京十二日殺國通」南駐浦大使 つて外務省は直に條約案順交を内に 「東京十二日殺国」

米職脈順市長は十一日午後一時半より市役所會議館において市勢調を乗の数集を求め、十日の竹香館の数集を求め、十日の竹香館の数集を求め、十日の竹香館の数にはいいません。 最後の決定は 市長に一任 州廳移轉ご旅順

作下長官の談である/州職移轉行下長官の談である/州職協商に一任されたし、 第方では誠意護處方を考究中で 当方では誠意護處方を考究中で との一節に對して一部には強硬に避けたい!

日、突如同事性は日本兵がゲ・ベ ウの監視所を襲ひソ職兵一名と属 ウの監視所を襲ひソ職兵一名と属 一頭を斃した上、これを満洲國内 へ持ち歸つたものであるとなし、 であるとなし、 であるとなし、 なさず、一週間以上も經過した今職師はこれに難して何等の解答を職職改せんとしたが、奇怪にも蘇

不法の刺戟に依つて誕生したこと **平守備隊の斥候長以下十一**

芬心神津領事から 件については五日級芬河特務機関件については五日級芬河特務機関兵の衝突事 法別警に端を被した演綵画環場大の不法別警に端を被した演綵画環場大の不 、日本郷では極力現地的に国港軍事から蘇聯側に抗議を港運動する大阪側に抗議を

馬二預選乗して退却したので、大が、無法のソ聯兵は更に小銃になるので、この時ソ聯兵一名とたもので、この時ソ聯兵一名となる。とは、無法のソ聯兵は更に小銃になったが、無法のソ聯兵は更に小銃になったが、無法のソ聯兵は更に小銃になったが、無法のソ聯兵は更に小銃になったが、無法のソ聯兵は更に小銃になったが、無法のソ聯兵は更に小銃になったが、無法のソ聯兵は更にからいたが、無法のソ聯兵は関係している。 満鐵正副總裁は 當分不更迭 正常防衛 であつた事明で 正常防衛 であった事明で まり、外職順が全人滅意を缺くもので にり職職が全人滅意を缺くもので は、とり、職事取は現地解決。 一つてゐる

(新京電話)司法部で ・ 一部では ・ 一部では ・ 一部では ・ 一部では ・ 一部でする ・ 一ででする ・

佐その他在京

 開東局及び感耐酸酸的の間におい「餐見した際もဆ趣に上り、総配常」引鞭き主意 北町機数の進速問題については「嶺事務局機裁が関係東東司令官と「行刑の敗っ 東京十一日發國通」様、八田嶺「て襲々問題となつてゐるが、林塾」との關係、 との關係という。 で来資源は

日衛戦員の触和協調、

中の間崎長老と篇の更生策につき中の間崎長老と篇の更生策につき 間、今回西下の際神歌・浦に離養十分九敗上の私歌に鈴木總裁を訪 工中央金庫出家の問題についてもから過中高電線相を訪問、國家鑑定方針につき歌談するの際町田商相は翻訳する。その際町田商相は翻訳する。 で居る。認 英気の問題について

職 秘 部 逸 話 逸 話

第七版いより

人 發賣

國第

來樹立懇談

兵農兩全主義 政友總務會決定 一日設図通ご職する網帯會では一日設図通ご販友會では 永遠に傳ふべき良書こして絕讃裡に版を 重ねるこことたび、畫夜兼行印刷を急ぎ 重なるこことたび、畫夜兼行印刷を急ぎ 重なるこことたび、畫夜兼行印刷を急ぎ 重なるこことたび、畫夜兼行印刷を急ぎ 重なるこことをは、永らくお待せしまし た。なほ新たにお求めの向きは一刻も早 た。なほ新たにお求めの向きは一刻も早 た。なほ新たにお求めの向きは一刻も早 た。なほ新たにお求めの向きは一刻も早 た。なほ新たにお求めの向きは一刻も早

の三つの岐路に立つた際で、その 去就が今後の成行を下するに足る 去れが今後の成行を下するに足る

版順市會の協議會は十七日開催さ 新展開を示した移転問題に開する

り込み以来、前後三日間スターリン、モロトフ、リトヴィノフらソン、モロトフ、リトヴィノフらソン、モロトフ、リトヴィノフらソン、モロトフ、リトヴィノフらソン、モロトフ、リトヴィノフらソン、モロトフ、財政の対象の 外相ベネツシュ博士はモスクワ東 れる事になった 蘇、チ條約 成果聲明

北鮮三港統制は

滿洲國軍艦

ないかといはれてゐる

改組問題も當分小康を得るのでは

平年末迄に實現

八田綱副總裁談

北鮮清津、雄基兩港の埠頭作

十四日までには到着するであらうた。外撃の呼戦は如何に避くとも、なの撃の呼戦は如何に避くとも

國政府は今後更に一切の障碍を制度の示現に外ならすソ、チ兩

の所ない。外務省今次の企圖あの第に受くる資擔は彼此毫も變

薄である。而もその保護支援

日滿經濟委員會

條約案を内閣に送附

胞まで移轉反對を續行するか

楊木林子事件に

蘇聯誠意無

近てられる保護支援は、餘り

關東軍の態度强硬

十三日出帆の熱河丸に日午前八時四十分養殖車日午前八時四十分養殖車の治療が車 で、て十二日正午記者團と も解決、演職で委任經營を行つ は他の一部が使用本營業を行ふ についてそれまでに兩港の問題 についてそれまでに兩港の問題

全滿監獄長會議

行刑改正に關し討議 マトホテルに投宿し

大島大佐歸任

大臣の脈解要冒左の如し
したが、第二日もこれに引観さ年
前十時より観開された、斯司法部 北支の問題も新聞で見ると、ど 北支の問題も新聞で見ると、ど 北支の問題も新聞で見ると、ど

發

閣議決定事項 ばかりで得る所のないこ も突

・
張つて

なた

所で

正午發はとにて瓦房店へ向け出義さかめ去る五日來連せる明治會々長けめ去る五日來連せる明治會々長日露職役三十周年記念大祭參列の 田中翁瓦房店へ



白木屋洋服店鄉三十周 周年記念



蘇林省認定工場。

會此久保田織工所製株式久保田織工所製

2馬力 $2\frac{1}{2}$ 馬力

3 ½ 馬力 5 馬力

10馬力

富 7 2 馬力

庫 豐

販賣所 會合社名

一二圓七四錢 杉山西店大連支店



せめて全端で

を要す、然れども新京末だ威力 を要す、然れども新京末だ威力

무

明

ばれないとすれば、英順を以て がれないとすれば、英順を以て

ラヂオ不平集 遊戲書誓 内以行十五

物情指數は無意義、職業の放送は滿人中護人意

◇原四、現今輸入中の外國製ラギ

オは彼地において既に使用しな

◆料金ーケ月金一圏は高くないかも知れぬ、然し何事でも地域して高い」となると必ずで平が趣る、我等のラデオは日本のが地域といると必ずで平が趣る。我等のラデオは日本のでは、

◆
新一、新京百キロの急速なる吹響・
新京百キロの急速なる吹響を繋ぎる、不調の風皮が修 一が響で長に起送するとの は高青出來ない、地元で すら不調なると、四六時中島の 如く根釈良きが患者があるとは 如く根釈良きが患者があるとは 克服して安全保障の集團的確立 野を見たので、桃樹相鬱低の上階がを見たので、桃樹相鬱低の上階が

、約二記長皮共用式に轉ぜしむすると共に世界の風潮に後れな

れを一般に知らしめ、默策を講

並に普及會等は常に世界の流

滿洲里會議

十四日に再開

任を要望した事はいたく各代表者 を刺戯した模様で、弦に旅順市民

船が北鮮航路に配船する問題とある、大連さるものと思つてゐる、大連 性を拂はねばならぬことは鼻

衆議院議員團

日午後六時酸はとにて新京へ向ふれ四日振順に赴き炭硫脱密の後同日午後十三日市内各所を観察 理し労備隊司令部、標職事能を訪けて水奉、奉天神社、忠徽塔に参

親に配長は末甲校と独定してゐる 青寫眞感光粉末劑 陽畫感光紙」高眞感光液」及「青寫眞感光紙」

東京市下谷區金杉上町四二大連市山縣道リ大連市山縣通リ 武事ファ液

本日より大連市伊勢町五四番地本日より大連市伊勢町五四番地

安心して 々 障 造 絕壓

農林省認定 優 良國産機

頭痛に

荒木金助商店 電話船場四〇九〇番 报答大阪六〇六五智

|六田舎士博学医 長院 |洋摩志)ニニ町挟着帝連大 | 苗三・ハハニ電

世界各國酒類: 食料品

グ 7 3 五〇本罐入 1.六0 9

高級エヂブト煙草 入

(和甲級光線ガタロケ系法) 透明紙袋 いまり 断層品 いまり 紙袋

Joy of the Taste

大連西公園町一六七

檀上商店

本各地名産

無念・背後を敵に曝す

斯間に

野に出來た、

松花江の

對岸へ

の避暑客激

增

岸に出來た。日曜日には哈爾濱から渡艦が出て之等の渺黙客を選ぶ。

★…西澤中尉は手兵を率る更に

何 は 職 と兄が 職 修公 に 話した。 職 修公 で は 職 の は 職 で は ありませんで した か 」

では彼を連捕しやうとて非常なも

定價五十錢

钱料

心中した夫と妓女の心情に同情

上流から流されて来た、多分上流 敷日前のこと吉林の松花江に何 めらしい。

署では土豪勢

に來た響

重要を要して歌音が、 が表すると山砂酸であると山砂酸であると山砂酸を を響致して歌音が、 を要なして歌音が、 できるという。 できると、 できると。 できると、 できると。 できると、 できると、 できると。 できる。

の動象費を融通し優遇期限は十五年の対抗に内定、組合よりは八割の動地は小東急時外の形がおりまりは八割の動物は小東急時外の形がある。 自由电影を謀ることにした。

發掘した山砲彈爆發

一名殺傷

く感じた。席を動めてから公室は一接配よく置かれてあるのを見ばし

数日前またよく間に四十 数日前またよく間に四十三名の傳養道外十四道館の第三監験から

「香を奏け」と一整略んだ。する と、前髪を垂れた第子が出て来て お色を帯びた縁の香爐を裾の上に 取出して香を奏いた。そこへまた では、前髪を垂れた第子が出て来て では、一巻略んだ。

新りません」

「香はからいふ鯛に変くと煙気があるを強えた。
「香はからいふ鯛に変くと煙気がある。」

「香はからいふ鯛に変くと煙気がない。」

「香はからいふ鯛に変くと煙気がない。」

「香はからいふ鯛に変くと煙気がない。」

「香はからいふ鯛に変くと煙気がない。」

「香はからいふ鯛に変くと煙気がない。」

を取出し、少年のおを誤りながら公の批評を求めた。 極惨公も 軟質 であらつしゃいますか」と二人に即つて訪ねた。 訴ねて お歌生日は… 少年の詩と彼の印刻になる詩話と 席が敗められてから、兄弟は遷

少年は 兄弟は蹶少年に問ひ返したので 六日、亥の敷に生れまし が対まで何にかと語り

> 滿蒙事報社 小大森二の一四二

たる照明下

ニのそ

民間指導官は急ぎ引き返へして明敵彈に斃れたるのを知つた、

恨みは深し

し勾湯溝

西澤部隊

をなすことしなったが

てゐるが旅客運賃及新線ダイヤ左益々重要性を増すものと期待され り新ダイヤを實施した圖們の新ダイヤを實施した圖們の不斯方威行の旅客のための不明方威行の旅客のための

般化を圖る

改正と運賃割引で

さる

電燈を恐れる 匪賊や强盗に目をつけられる

はいよく・竣工、十五日午前十一あつた新京、吉林間國道百旅キロ 滿洲日報社廣告部

にである にである にである に変えている。 になる。 時より國道局主催の下に盛大なる 電話 (二])三六九五番 世紀 (世) と ではありませんか」 て に り合はらではありませんか」 で 語が と、 直ぐ 書類に 案内した。 で 音楽に 案内した。

國道開通式



棺を發く 惡運盡 迎きた 一奇盜

身分で相應な金 が、嚴重なる あるうち、 易に口を割ら

ため被害遺族 某の出頭を

新京·吉林間

三 総世費、王老三の六名があることを該一自日したので時を移さず出 動してそれん、慶家に懲伐中を継 なく連捕したが、女低のみを緩緩 した転につき引つよき搬重取調中 である

味七名 、崔景林、那樹山、莫致臣こと及び他に連晃者として

事務主任 繁留古氏 機送するごと」である、だ

が別になくてはならない 利用者に働きかける

である(奉天)

といふ背景の前にといふ背景の前に 労務 が が が が だけで

訪問 の、大いに氏を慰むる處かあつた。 を機翻觸係者は同日午後五時四十 分より吉林クラブにおいて際大な の飲迎宴を催し確談に花を吹かせ、 の大が省公署を中心とする在吉 は、一次のは、一次のは、 の大いに氏を慰むる處かあつた。 村上氏歡迎宴【吉林】別 は十日早朝在吉日満各機

吉林

村上久米太郎氏

團體往來千一日 内され、衣を覧いで座につき茶が に現れた。 に現れた。 と兄の方が紹介した。 「人態、人態」

愛見を賣歩く

省職員が救濟に醵金

飲みつどけ或ひは又最愛り

総ると二卓子の酒肴が運ばれた。 総名と二卓子の酒肴が運ばれた。

無 編修公はそれを見ると兄弟にから せんとして居るのです」と編修公はそれを見ると兄弟にから せんの事情を認り響かせた。 代からの長い姿態ではありません たが、彼と邂逅したことは一言もか。それにこんな大呼なもてなし 器田さなかつた。 編修公はそれか をなされては……。私の考へでは ら王慰の「神おろし」の謎を始め この客間は繰りに関連すて落着き た。兄弟はその話が御耳だつたの をなされては……。私の考へでは ら王慰の「神おろし」の謎を始め 南町の敷散を率るて一常に投除せたものも楽山ありますが、王惠はたちのも楽山ありますが、王惠は 南横の敷那を率るて 一地の といる理由で、 で の罪狀を重しとし黙賞付きで逮捕 朝廷では彼

居りませんが、吉林での用 り新京がハルピンかへ行 ます、何しろまだ身體

が意態された。公は意味になって、を聞き、風紅の緞子に金米で融を、風紅の緞子に金米で融をとった目離むるばかりの美々し まひました」と編修公が

魯編修公の既に迎への使一「彼は墨王側に投じたので れ者でしたが、真先き除伏 敬 Ξ 一番の切 久

說佛 林

(杏)

て 以後の事は戦能してないから結局に の音図はまだ分らん識です」と語で つた。「護者動之後、苦を力らん調です」と語を か悪寒とかが飲らしく融くのは慢と か悪寒とかが飲らしく融くのは慢と か悪寒とかが飲らしく融くのは鬼どかがない。 と を監照して説明し最後に を監照して説明し最後に を 変の身上に思った出來事と詞句と を を が の が に と で の が が は、その後 で の 身」を暗誦じて 悪かせ、その後 の降伏の殴までを電託されたのでなるのですと、だも彼の場合はそれのですと、だも彼の場合はそ は弟の方が口を挟んだ。 來物 113 奇 業莉花·豚物語 な 種の 話 支那俠盗蚤賊譚 滿洲 迷信考 熱河ロココ風 大陸の近代態愛指南大陸の近代態愛指南 承徳宮の麗人 神仙境会剛山に遊ぶ神仙境会剛山に遊ぶ 法庫門を訪 白樺林の銃殺 牡丹館奇譚 喇嘛教と蒙古 天津から北平 機能浴槽の人魚 · 交際常識講座 ひ求め下さい **賣切れぬう** 公署總まくり

坪內雄藏博士 養助 六月十五日 豫約 鄉 切

ビス



規の整然たる制定こ

重ね、

ものばかりです、二三日滯在し、地を踏みました、住みなれた水地を踏みました。住みなれた水地を踏みました。住みなれた水

松が季なし直に名古屋館に検宿し

撤廢要望さる

事變後輸出額の漸減に鑑み

大連商議等で具體化

では、しつくありその現態 特能は接しAndricol いま。 四四八、四二六 日の上裏に際しては大量人で 日の上裏に際しては大量人で 日の上のでは、明ちで 日の年 ・ 四四八、四七七 元十年成職を元した、明ちで ロック・ロック しゅうしゅう

仲買は能し合せた如く買氣に聚ら日の上裏に際しては大量人荷に各

を職大しつ」もあるので、外称省で はこれが調繁を圓滑ならしむると はこれが調繁を圓滑ならしむると はこれが調繁を圓滑ならしむると の一方、民間でも國家版を期するため明 を一方、民間でも國家版を期でを登場の で全國の實際で全國の實 ともに今後の發展を期するため明 を一方、民間でも國家版大局か を一方、民間でも國家版大局か を一方、民間でも國家版大局が とこれが調繁を圓滑ならしむると を一方、民間でも國家版大局が とこれが調繁を 日本と

て一つの貿易團體を組織し、

満洲國には❖

動産火保が適す

内地一部に意見出づ

ば海外融品市場に見本市、電影通転行の如きわが海外電影上の必要である。一般行の如きわが海外電影上の必要が行の如きわが海外電影上の必要がある。

先安に不安の念が昂じたが、五日

滿洲國輸出稅

小洋廢止答申書

大連工業會當局へ提出

十二日前場に至つてもなは投げも

及び奥地筋の軟派の優勢賣放ち

六一八、二五六 れる六一八、二五六 れる

(ハ) 右の如き貨幣として不完 全極まる小洋鏡が通貨として使 用されるため一般住民の日常生 用されるため一般住民の日常生 用されるため一般住民の日常生

利かず、期近十七銭安の四圓〇三

經濟逼迫見舞はれ、貿易

安値に突込み、遠期十九

四銭と十限四圓〇一まで

安値をつけ、

削記の諸理由により適切なる方

あり、歐洲方蔵は安値には買って四人勝門かれ候覧と見る喧優勢で個大勝門かれ候覧と見る喧優勢で 銭方の紙に見る影響振りであつた

賣込まれ崩落を演じた、今遇初か十九錢方大下放れて四圓○三まで

復幣本來の職能を著しく缺一/抗械昨年同月に比し三十方思鵬を 「操縦によつて左右せらる」 の出荷調節及び内地果鱧の品灣の の出荷調節及び内地果鱧の品灣の が定見ると観高、悪微生果會社 が、而もその換算率の 市況を見ると観高、悪微生果會社 では、一部西 の出荷調節及び内地果鱧の品灣の 大連節裏市場五月中の悪微パナナ **量灣バナナ** 大連五月の市況

五ケ國使節

九月南京で會合

支那財政を檢討する

年はこの方面に手を着けず事ら削れる成あるため、土地會社では本

目と書く、監督、さかんを意味す は光の昌は日、即ち太陽の下に によく出来て居るのである。

《大阪特電十二日發》等組織合會

大阪側打合會

輸聯見本市

明 『モスクワ十二日級國通』駐ツ大 中能数事官で包秀一氏は十一日止 中能数事官で包秀一氏は十一日止 大外が人民交員部にカズロフスキ 1氏を訴訟、漁業解紋蛇託に騙す る正式交渉を開始した、野頭酒句 があるには、野頭酒句 では、野頭酒句

號四十八百四萬

るは云ふまでもない、さて光とはこれまた治学観然、裏態に無酸の性の目をであり、この日轍の脚光に一度よる」とき緩なす五色の光を旋つ離子をシムボーでお待ちななす五色の光を放ってまる。 そこいらの光とは字が遊 とか歐洲戦でベルギーものをはじ **発応優秀品は出來ないものと概念** 由來版ガラスは日本においては 功なりて今日見るやう

ることを殺見、**瀬** ガラスが低酸に認められることに 珪石の優れて居

ď,

社 0 マ

2

四十四

化することに成功したのである。 うと考察されたのが上記のマーク の機能を害はぬやうお気に召すや 振しなくてはならぬ、**断客支那人** 1ものと眺ひ、或は搬華、ソ職のらには薦州、南北支那に販路を開、十年、その間初期においてベルギ 滿淵

類の共同購入斡旋

氣乘薄に

◆定期前場(單位錢)

大連卸相場(計二) 白龍正宗 大連若狹町三(西通入口) 地田 嘉一郎 医学博士

障を無へるものであるとなしこ

田観四三 パーセント、 を方面に反響をおこすものとみら すべきであり、大運動電現の鳴は すべきであり、大運動電現の鳴は きであるといふのが大艦の意見で あるが、なほ同問題に鵬しては商 議、工業會で別個に研究しつくる を表する。 上、案をまとめ運動に着手せんと が出来る。しかも現在世界各國中においては漸洲國が國際収支上順 速度を遂行する上からしてもっ するもので、 嶺州國が將來工業的 現状 よりおして長 當時開稅收入を唯一の財政の基調院、除いては南洲國以外になく、建國 慢出税を賦課しついあるのは中南 いては南洲國以外になく、建國へのニカラグリ(バナマのみ)を よりおして早急に財

南支、奥地筋投げ 大豆つひに慘落す 四圓大關門を割るか

十二日前場に至つてもなは投げる 同によりて左右せられるが 全分野にわたり徹底に破跡を加への散物あつて稼小騰かと見えたが 大勢は今後歐洲に於ける景況如 大野に力を関連をとり、支た大連特軽市場は、同日後場利喰 コーニー 日前場において置接筋の螺索 る、環境安が株と見られるものは 右五ヶ國倉議においては戯問題を十一日前場において置接筋の螺索 る、環境安が株と見られるものは 右五ヶ國倉議においては戯問題を十一日前場において置接筋の螺索 る、環境安が株と見られるものは 右五ヶ國倉議においては戯問題を 、歐洲政治經濟時局の前途見透何によりて左右せられるが 借数の可能性を吟味

| 鑑期に配し銀部の二重奏で特配部 等を擧げ得るが、例年と全く逆の 持越しは不可避とされてゐるに見ても二、三十萬臟の次年度に見ても二、三十萬臟の次年度に見ても二、三十萬臟の次年度 財政の强行は延いて非軍需品の決濟資金の缺乏甚しく且つ軍擴 幅人に對し相接間接重壓を加重 『李天電話』奉天工業土地會社の 「大人なこと」なりは下これが戦闘で に入ること」なりは下これが戦闘で に入ること」なります。 に入ること、 に入ると、 に 奉天工業土地 擴張案進捗 攬軍屯部落は當分手を着けず

一名中四名

低落高梁は思惑筋震に低落を演さ大豆は南支筋及び奥地筋の投

明一回の好成績に置みて開かるり、種々調査

投げ熄まず

大豆崩落

在る落意振りを眺めて見送つてる一根場を示現してゐるといへる在せる模様ながら産地根場の溶水一根場を示現してゐるといへる 茲許產地及 て拂込の完了を使つて急 電中部落は一萬三千餘

漁業條約 ○神户屋株式店 交涉開始

中央公舎館で開催の後に主催の満洲及天津見本市大阪側参 蘇聯へ覺書提 の豫定になつてゐる

下月半に重つて公民歌 を月半に重つて公民歌 を月半に重つて公民歌 から注目されてゐる を興へるものと

理事會提出案話到新京

二、五九〇〇

●奉天國幣對國際 0%、1111 . 次、0里

池田小兒科鸭醫院 横井建築事務所 工事士 電話

大連市信濃町市場 電話(二

和洋食料品商

同主日拂賀(同) 三三國多の同主海河電纜(金百國)三六弗齊分三上海河電纜(金百國)三六弗齊分三上海河電纜(司) 三三國多四十本河電纜(同) 三三國多四十本河電纜(同) 三三國多

品質升目確實 電三二二〇〇番

連鎖街の間屋大島屋 白米下落相場は

手形交換高(十二日)

1、七十、七三回

為替相場

電話(2)四九九二

電三七六七七 大連製場下 大連製場下

今現物前場〈軍位銭〉 **◆現物前場**〈軍位銭〉 ・ 時 11天30 10300 〈1030 〈

三品は寄付き四、五十銭安なるも先廻りは當限三、六十銭高と區々で、當市限は四、五十銭高と區々で、當市は見姿る
▲綿糸(出來不申)

「保」合

活 顧 間株式投資相談 でも御用越次節送呈いたします 石御中越次節送上いたします 石御中越次節送上いたします

思な切り

月間五圓温を割る事なく近年に一ない好調趣に終月した 砂糖は荷凭れ 中元の荷捌期待

荷騰きを期待

してゐる模様である

民間貿易機關

政府部内に設置論擡頭

も業者自身の利益のみの推進機器で多數様する或職態をしいづれるに依依する態度をとり 民間隔線者が全國的に一丸となつとなつてゐる。故に政府としては 造に合計百別十七で、 を を を に 五月末 ルの輸入があった、然 村の疲弊甚だしく 電行 **輸入高は合計百九十三萬七百十三** 昭和九年度中に於ける端州の砂糖 ソ聯

家主義的通問」と對立的影響成形の力のみに依依するるわが海外端系の過度は発國の國「て國民発體の資態を基で、東京十二日數國通」最近におけ一の施設、基礎的響倫等

七圓三十銭を唱へてゐる一心が高まつ思れによる下密が飜を辿一おいてソウ 最近ソウェート機能に動する職 ソウニート工業が出版機管に出て ソウニート工業が出版機管に出 ソウニート工業が出版機管に出 が主におけるツェントロソユーズ リウニート工業が出版機管に出 をいてソウェート機能に動する職 フロートで、NF下上海業界に いたが、フウェート機能に動する職 フロートで、NF下上海東外に 支那へ進出か

日本代表出發期

日ソ漁業交渉

福奉公司

第一回 元弗0分0 第二回 元弗0分0 元弗0分0 元弗0分0

先 限 元英 元宝 元宝 元宝 版 元英 元宝 版 元章 版 元宝 元宝

柄前場寄前場引東京株式

出來高《期班百六十萬五千圓

(東京大災) 小倉(共同火災)八 (熊重孝)の上、ソ政府の意識を (東京大災)小倉(共同火災)八 (熊重孝)の上、ソ政府の意識を 総職問題はその後、火保 脳舎で南 他の方針九ケ條説明した、右鬢 に駄しカズロフスキー極東部長 に駄しカズロフスキー極東部長 八 に対しカズロフスキー極東部長は 大日教護出戦、連鵬經由でモスク 関重考慮の上、ソ政府の意識を表 りに越く事に拠定したこれで日本 道 方針について懇談二時間半の後午 瞬の障容は全く整備した器で交渉 した 後二時三十分退出、第一回の交渉 の結果は魔る炉紙されてゐる で 後二時三十分退出、第一回の交渉 の結果は魔る炉紙されてゐる 鹿兒島の土建工

開きが大きいため 歴史成立しがた 内地脈と現地樂香脈との経験上の 滿洲土建協會が採用 上海標金

難で保険料の月掛である動産保険 で保険料の年機或は半年機は困って保険料の年機或は半年機は困い、 後

越株式店 京城製一十日の鮮銀帳尻左の

況全国

を記し、 自社の設立とそ 満洲國の監悟に である

□ 十一日後場小康を得すにしてもこゝ一両日は相場かけしと観測する向が大分あったり、後想は全く裏切られ被等も追撃噴と出るより仕方ないる一まで突込み、現物當限も四回の三と変込み、現物當限も四回の三と変込み、現物當限も四回の三と変込み、現物當限も四回の三と変込み、現物當限も四

小聢り乍ら氣迷一般商狀裡に大引小聢り乍ら氣迷一般商狀裡に大引点。、日產六十錢高、新東一圓高、新鐘七十錢高東京短期新東一圓高、新鐘七十錢高東京短期新東一圓高、新鐘七十錢高 品板。

大宴會より、簡單一品料理迄滿洲一大北平料理、六百名の 群 英 樓 茶 館

告戚部電話20mm九五番

の用意如何を監檢、所要の教導を【新京】國家有事の際に在郷軍人

本年の簡閲點呼

新京は七月卅日から

七月下旬から八月中旬にかけて第

この様子を見て「治ておけぬ」としての模範観測に一同窓敷の登

戦場の感激的光景

端の風の親素ガッチリスクラム組 微な損失で終つたか、これこそ日 んだ姿だと概容を感動せしめた

で七月三十日を皮切りに八月十三部の者に就いては新京商業感校内

炭都土産品商の

電源の白衣の第士三十七名は十一名響の戦傷と不幸病を得て奉天に

撫順

セ

ン

火入式を執行

※署員、郷車、國防婦人會長
が当人の

内訌を調停

觀光關係者が乘出す

百數十名の出述へ裡に着奉、ホー まにおいて恍惚の後奉天徹成病院 記において恍惚の後奉天徹成病院

場處塊窯火入式は九日午

大官屯に新社屋並に工場を見た無順セメント舎社で

けふ新京防空演習最終日

日満市民をあげ 戰

と観索に大慰蛇を興へてゐる 吉林の護岸

でらされて敷時間交通繁型、器も一の進捗に拍車を加へて居る察順の手の屋かぬ處では幾天下に を呈し官民職合協力のもとに工事 ボーイスカウトの姿も凛々しく繁 に膨うると言ふ驚に延やかな情景。 ボーイスカウトの姿も凛々しく繁 に膨うると言ふ驚に延やかな情景。 上事は新 記せしめ各月の搬水橋部備等第 に就いて懇意努力しつ」あり、 臓は成態料理店等の客用便所を これが完成の。時、は金水附近一帯 一般の一般では一般が大き跡にする筈で 一般の一般では一般が大きが止する筈で 一般の一般では一般が大きが止する筈で 一般の一般では一般が大きが上する筈で 一般の一般では一般が大きが上する筈で 一般の一般では一般が大きが上する筈で

歸りがけの滿人團

八の演習に應接

田まで(但し六日休藤 取って墨行される、然 人不在の時は左の順位(但

鐵嶺の衞生施設

第二期工作に入る

ー、炭酸各鵬般者ではこれが駅係 ので富地観光倉並に際、ビュウロ 既化されんとしてゐる
「時により縦縛しその內」 【奉天】 北湖第

戦の護りにつき

から二體到着したが十三 時十分要別車で母國に配

学で母國に向って無言

『無順』體育協會主催機

大會を開催

ら九幡午後二時十分着姚単で吉椒二日午後二時看列車でハルビンか

機性となった皇軍勇士の遺骨は十二、新京、北満方面の討匪行に奪き

北事務所勝姿勢において祝賀宴を 脱いた

勇士の遺骨

見者に聴く

營口の小賣合理化運動

四時三十分より同所機上會議会に「職職者に難く會ノは十一日午後」を開発者に難く會ノは十一日午後

間に亘り意見を交本者の敗むべき點に

火事 【奉天】

民にも申込者に難し配布する事とを業者に無粋配布し服用せしめる事となつたがなは同隊では一般市事となったがなは同隊では一般市事となったがない。

近代式 羅津に新設 ホ

田副總裁の視察で

新京

店理

中電燈、自轉車ランプ、フデオ用、燈火用乾電池

ナイフスキッチ、配電盤、

信機、無線機、細線材料、計品で信機、無線機、細線財具、電球、真字管、デューブ、配線設具、電球、真字管、

『麗津』 雌総鑑道も殆ど完成し豊 を兼行で工作してゐる難世の埠頭 も十一月一日から二バースだけ警 ま十一月一日から二バースだけ警 変形がの運びとなり、此處に全國 変形がの運びとなり、此處に全國 各方面に重つて資本家の誘致に死れなる見地から観で片手巻でありためる見地から観で片手巻でありたが影響に付いて響戦の有志はこれが影響に付いて響戦の有志は の先驅として大々的活動を開始す

松花江また

通航脅威さる

寢る、と、遊ぶ、施設

の從業員に

取敢へず野球や碁將棋等の

運動、娛樂品を送

二催し

お流れ 科兒小 長春醫院 問

も東の間六月一日から六日まで

H

營業時間 比 日

午前八時より午後八時宇迄

絕懷照來 緣中明 材電器材 料燈具料

工電電码 具池球子

(m)

商

七一〇

伊事小關務實

番九0]三(阴虚三0] 町祝

通條一東京新

番四五三六話電

康德二年六月十三日
左記へ移轉致候間御蔵承賜度候來る六月十六日

移

謹

告

新京駐在員事務所

近は四呎あまりの大蔵水

蕭塚の手に依り羅津開拓の爲め是行羅津視祭の採羅津商工會長等が

一氏は今般

上等兵 可部になって

阿曽の

の御用は電子で

大會は十日より三日間中央脳場に大会は大場式後四コートにおいて行戦は入場式後四コートにおいて行戦れた監日の成職は左の通りが、第一四十一一龍型(乗権)龍鳳竪坑場で、第一一一龍鳳竪坑場で、第一一一一一龍鳳竪坑 戦を以て試合を行ひ優勝組を決定なは女子部は十一、二兩日リーグ

する

凉 煮

つぽん料理

IV

海魚けき

代要主

薬銃 砲 株式会社

日光直射除レンズの御用意は? 敷をある紫外線除レンズの御用意は? 敷をある紫外線除レンズの神で最も 理想的な、そして最も優秀なる一 清観室特遷レンズを側成用下とい。 ウローブンクタール ウム フール フール ツークス オ京吉野町・電話三二九二番

申込願ひま 特約店募集 此欄 の御用は新京電四九六六 番地 通 せ

新発案 あらゆる針 道理中国四道街十号 三条 通四 七番 地

速

なす本年度
関東
軍職関
監呼は
来る
・京警察署、 として研究され、佐藤高泉、杉浦 として研究され、佐藤高泉 上海道郷から南は新京及び新站 でまる会北瀬に渡つて皷称する多いであるかについては根宮東大な問題 として研究され、佐藤高泉、杉浦 と 敷の約五割に遊したゝめ、 を報見した友人は直に東洋病院に を報見した友人は直に東洋病院に を報見した女人は直に東洋病院に て驚黙を見た結果、態態以上の版一部分競技滑みとなつた一般出課前課題その他投線を視察しなり、廣軌線の分は十日までに大 去る五月中旬以來豚コレラが猖獗 豚コレラ猖獗 吉林忠魂碑の 請負者自殺 原因その他不明

時の記念日

れぬ統制のもとに要称に数

憲権律商工會內

において盛大な

しての本格的無

一日吉城能性になって去る五十一日鬱餓事能底において感る喉の膨胀式を撃行し次いできる喉の膨胀式を撃行し次いできるいないないない。

新機關を設 羅津都計に 邑馬 文には重荷だど けよと 新要望

職けない」と言ふ方針で野球、庭職けない」と言ふ方針で野球、庭 だべ的心説は

形と言めてゐることが

地つたので 『奉天』奉天粛郷衞生隊では標準 ため過数第一回標致病象所言議を ため過数第一回標致病象所言議を が今回粛極本社よりチフス象所書 が今回粛極本社よりチフス象所書 お施れとなって、富拉爾基聯族は 大の日曜へ、野球大舎は快聴まで 大の日曜へ、野球大舎は快聴まで 『チチハル』 九日 家庭に チフス豫防劑 配布 れてるた處心なきの意味きで、全 の日曜日はビュ

なほ森氏の後任に2 は科萩原盤上が補出 するこ 森教官榮轉【奉天】奉天

整成の意味で来る十三日砂坂屋シ を図が院の整備が整ひ近く工事に 着手する事となった を図が院の整備が整ひ近く工事に を図が院の整備が整ひ近く工事に

中職選別近は四所あまりの大減水 中職選別が近は四所あまりの大減水 中間は一所五吋の是水減水を減し松 がは一所五吋の是水減水を減し松 がは一所五吋の是水減水を減し松 がは一所五吋の是水減水を減し松 がは一所五吋の是水減水を減し松 各病院眼科指定 らか地生白は服吳京

メガネ部

康德會能(一一四號室) 新京特別市大同大街

ご自身で工夫さへすれば

立派な洋服になる

◇ボラ好調 露西亜町のボラ

上にですか ロニ側、寒天一本、砂 にですか のつくり

しこみ、レモンエッセンスを二しこみ、レモンエッセンスを二で、この泡の中へ前述の寒天ので、この泡の中へ前述の寒天のは、この泡の中へ前述の寒天のは、この泡の中へ前述の寒天のは、この泡の中へ前述の寒天のは、

(市内。青木氏。報)

大きいのは九百匁位の好漁であ他もこれに準じ、めばるが主で

の卓食の夏 **色 凉 爽** 色凉爽

淡雪

れて火を止めます、卵白には泡

と濡れになつて水をはぢかないのよ濡れになつて水をはぢかないの と濡れになって水をはぢかないし

こんな鳥は餘り多く水を浴びせ

ないで穴をあけてばかりるる鳥はいやうにします。また潜師を食べ

百成づつ二回として竹の皮

なります。師ち牛肉一遍三

計十一個三十銭の損失です

度の家庭として一ヶ年十

回分買の砂糖ハトロ

得があるか、月収百圓程 一年の實生活にどの位の

らです。(市内海老屋・報)

東またワキに附くお機役の事を「ワキンリンと機へます。 を キッレ」と機へます。

製の官方まで内容にして買い間方で買い買いまで内容にして買い

年三国九十六銭、お茶一選三百なの土佐紙袋(八瓦)三百なの土佐紙袋(八瓦)三百なの土佐紙袋(八瓦)年一国二十銭、一選三百な

包裝の損 馬鹿にならぬ

01

Ü

月一族の炭酸(三氏五百瓦) 一株緑十四瓦、一ヶ年三圓

一枚粒十四瓦

つて來るのと、來ないので

入総ハトロン権包(二百五年三十九銭、一年四瓩の中

版の悪りにだぶ~~を確の躱った 土縄位で結構です。健来のやうに が成立となる。 に動像は無用です。ポプリン、ギ 歌を上手に假つてどし/一着るべ 歌を上手に假つてどし/一着るべ 機を整つて富

けば買物にも出られないとい 僅か 型を選んで作って





車のドライヴが出来るやうに

◆ドライヴ道……

に盛んにし、木を大きく驚て

りに無難作な比較をしてゐる

有べる。死に郊外地がよくない手を入れて難ひたいものという手を入れて難ひたいものと なつたことは常に感じてゐる いが矢張り道路の舗装のよく 次には植樹を更

********************************** ットをつけると一層長く見えます。 また腑の長い方は鬱を深く臓くとるなど 肥づた方は鬱を深く臓くとるなど れぞれ工夫して、似合ひに着てる はつた猫は最振的が薄いものですない際しを作るなど職々工夫があ 水浴を始めます。水浴を焚するのない際しを作るなど職々工夫があ 水浴を始めます。水浴を焚するのが、ボケットは便利ですから切換 ら生えて来ますが、この羽が五分が、ボケットは便利ですから切換 ら生えて来ますが、この羽が五分 ト・ライン上にたるみを見せたり り飯頭の不満に関心を持たな一街がきれいにならないとつま

の難のいきれで邪毛が続けるのを 新し い雅は、また尾雅か

がでせる、又酒肴飲料、香料、いでせる、又酒肴飲料、香料、 なり解野常成分も衝突となれば 数四食館を少量づく解し食脈は 数四食館を少量づく解し食脈は 食にあります、但し肉類、食

よ)にその三倍のアルコールを言取つた後へルバルム(二五グ

◆…犬の夏間けを防ぐには



考へるわけにもいきません。 者さまのど意見では開放的で、衞圧上大へんよ いといふことですが服装は衛生的観方ばかりで 便な服が流行り始めます。アッパッパはお そろくとお野菜のクアツバッパクといる際

数も掃除をしません。数は繰り確す。かけ換はる間は外へも出さずす。がけ換はる間は外へも出さず

へ離を移して静かに置いたまま

すぐ風の當らない日

食餌療法

でもまとまりよく、腰はびしりとどのひどく汚れてゐる方は七分様 ◆小鳥の敵: これからの小島の融をべき歌嘘者は らの小島の融るべき歌嘘者は へてやつて下さい。 へてやつて下さい。 へてやつて下さい。 へてやつて下さい。 とがあります、左の獣に就き御歌に胸部が痛み息苦しさを覚えるこ

慢性食餌療法 喰ふべからざると 食餌療法及び喰べてよいもの 轉地温泉入場(娯樂本位とし

洋装主義へ轉向

アツパツパル作り方

しれを練習臺に

◇△▽△▽△▽△▽△▽△▽△
○ の犬愛 △
○ の犬愛 ○
○ ◇△▽法防豫病夏▽△◇ いふと「硫化カ 法防豫病夏 神の歌劇をす、皮膚療と影響け をす、皮膚療と影響は をすることで 奏がよいかと すが、どんな

揺籃凶作の歴史と豫知説及数日曜河漕二公民敬育會、五○

く戦情して、鳥雅芸の一部!あなたの歌歌です。 一部!あなたの歌歌の一部!あなたの歌歌の

「ワカミツ」は實に毛

になつて毛髪の個みを になって毛髪の個みを

・ 教養元 株式原大日本雄勝金属鉄紅 ・ 登及紙 「そ・ 徳用紙 こせの ・ 全國有名 薬店にあり



いかと思はれます。(市内・信好漁を得られるのは此處ではな 町丁•〇氏•報)

◇大物の好漁地 大帽島東 つまみ入れ味淋を小匙に一杯入一分を引く程度になつた時、體一糸を引く程度になつた時、體一かけて弱火で約半量になる迄煮 **慶切として二合の水を入れ火に** 観理』寒天は水に浸し絞つて微

た。 然があつて 然があつて が、 数によく注意して戦の水分 を少し多くしてやります。 離り水 ばかり飲ませてはいけません。 小 はかり吹ませてはいけません。 小 はかりでませてはいけません。 小 はかりでませてはいけません。 小 は かりでませてはいけません。 小 は かりでませんでは でん がしがってるるので

無をつけることが第一のコッです

小學校行事「十四日·金

小鳥の病氣を 早く知る法

新

簡單服

案

羽が拔け始めたら水浴嚴禁 糞の狀態にご注意

後はり始めます、彼め尾猫から始めますが、啼きが止むと羽毛が はこれから羽毛の扱 が、これは心配は撃りません、次が、これは心配は撃りません、次

初夏の節の

継縁の拠は 千年の音

けかはる時期に入ります。摺解島

腎臓病の 顧 家 問 庭 四ノ二・日本橋)

> おびっから 川縁りをポ

を漁る初夏の風に飛び來し柳栗地れる

だった。 とこに注意しなければならなが、ここに注意しなければならなががけ始めたら經転に水

まつて次節に全身に及び全部抜け

をります、原は平部通りで要成 で作を以来服つ

乘思想と

十五日締切〈各順別紙〉

柳壇次回課題

唯物辯證法の否定

二日は無食盤日、無肉日を作るのも一方はです、要するに含水のも一方はです、要するに含水で素、脂肪は元分に漏り発養の増加をはかり反動に蛋白の分離、素、頻素、硫黄等芳香性刺媒物が表、頻素、硫黄等芳香性刺媒物が は臀肺の診察を受けられたがよによるのが一番です、又時折り へないが入浴は繰りい」とはず、なはお問合せの機地はぎ

腫れも殆ど無いのですが唯時

ての意味内容は必 ではあるが総證

微分及び積分の對立

◇學◆藝◆消◆息◆ 性(六月號)東京本鄉湯島二日性(六月號)東京本鄉湯島二日 **慶院薬局内闕東州薬剤誌** (五號) 大連市鑑

(六月號) 東京芝田村

胸動込動坂其社、四十錢 際銀行信託時報(六月號)東 (六月號)東京舞●丸ノ内 月號)東京赤坂新坂 (六月號) 東京京

動の完成を終り、來る二十二日よ 準備中の石田崎松氏は制作約三十 準備中の石田崎松氏は制作約三十

毛製も完全に育つ智が するなく、手入れなき するなく、手入れなき 驚く ・この使用感! ・この効果! ・この香り! ガキツト 試 した方

コムボルモンは最近

神經衰弱に

土殖器障害

東京から満洲迄 、汽車の沿道の小線小形曳く艦後野を吹く初夏の風での小線小形曳く艦後野を吹く初夏の風 風は徐に甘き薫りを汽車の窓まで中を駅々と小さき松の縁彩る 屋の大部落雨後の草の群れ生ふが如 臓吹きて真白に光る帆形のつらく には古りてあたりに呼ける薬剤公英

示せる理由を明かにするであらる 不総置法的である。即ち吾人

切れ毛・薄毛・かもご若白髪・赤毛・癖 毛

禿に理想的です。

キッネ顔 博物標本 な

名 倉 製作所

時に健康であり、豊は同時に夜でなければならぬ。然らば観念的なかでなければならぬ。然らば観念的ないればならぬ。然らば観念的ないればならぬ。然らば観念的ないればならぬ。かの~1ゲル要徒の如く懸艶るりとなす縁の如きは、共に非線離散性である。随ち吾人はに非線離散性である。随ち吾人は

では、 である 等の 事象 がはれ は非 4 である 等の 事象 であるとするなら

さずを用ふれば関る快流

 \Box

やれ渡者に正しい眼を開けて他を数な點からいつても、中部を試みつゝあることは、中部を試みつゝあることは、中部では、気が立場に立つて日本歴史の

唯物総議法を共に継載法院に掲げて他心)総議法並びにマルクスの(唯心)総議法並びにマルクスの

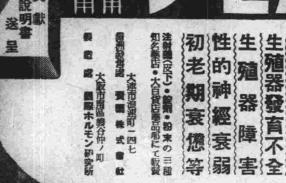
史學となり下つてしまつたの級の利益と名譽のために奉仕

以上が総證法のアウトラインで

で否定する、即ち「或

平断

【適應症】(男子用・女子用共) 集の間質及運動を主體とし之れに多子用に睾丸、養護際、女子用に





若

モ福

公麻醉藥等の注射回數と用量を著しく激减せしむ

効力迅速にして禁斷症狀の苦痛を緩解し且つ安静を與へつゝ

モルヒネ同類

症狀を伴はず他方夜間の安眠、食慾增進、体力の増加、營養健康を著しく作用持續性にして禁斷症狀の發現を長時間抑制せられ治療中何等嫌忌すべ

き症状

愉快自然裡

逐に離棄し得らるものなり

コカイン等其他同類似麻醉藥の中毒症阿片、モルヒネ、コデイン、ヘロイン

罕泛

MG

のみのコバタ

アセモ・タッレ・水虫きる原風まり

可

リアニ店薬名有満全 (憲注御ノモセニ)

千

五

番

129

性病

皮 軟 梅 唐 宗 府 病

醫中

湍洲總代理后漢上野薬局

藤

椅

子

冷

蓺

庫

7

光線科科科 院長メドクチ

電話二・五四九六番 院務 病院

ースカーテン 近 藤 電二·七九六八七 電二四〇六七 振替大連三一〇九番



採用されてゐるのは第一 が出來ない

五千錠入 二十一圓五十錢 一圓八十錢

順調であるため發育成長が速く 母體が良くなるため乳質が良く出 最近全國各地の産婦人科や産院で妊婦にネオブルト が豐富である上、胎兒が生れてから丈夫で胃膓障害が無く且つクサ の生命を危くすることが屢々ありますから充分の注意が肝要です 生 起したり弱い子供が出來たり或は子供の命を奪ひ遂には母親 娠中は身體に變調を起しますから捨てゝをくと早産や流産を 感冒を引かない等に基因するものと考へられます 心臓の抵抗力を强めて、分娩が樂であり ーゼ錠が盛んに

商 店

社會式樣 友 澤 吉

NB-109

具」の場合 はある 破壊にしき や役立たね ヤニの歯は 煙草も道 から

御相談に應じます

電話員公公五四四番 八

1

鑛業所

井上醫院 大建浪速町 丁目 医院

神經衰弱症の代表性では、性的神經衰弱等に適すを補促する。木メオパシーが発力が、性的神經衰弱等に適する。大メオパシーが、内神經衰弱症の代表性でも、一般に置用せらると、一般に関用せらると、一般に関われると

代理店福 音 洋連市伊勢町八九 電話(2)三八二二 行

秀雄。 **未津洋服店** 中国二三二三番

科 醫臟 血壓及婦人內科 肺尖·肋膜及慢性諸病 西公園町春 口小学校前 入院隨時 X 線 完 備

新しい薬品

神 甕 湯、パスペツブ、小 兒 科 解 帯 散破 素 山 れ や か、 たこの吸出し、オートゲン、ネオスA 中山胃瘍薬、タウンチリメン、テーリン、ドラシン 美 賓 散、カラニュム、土 参、おほつゞらふじ

電二·六五六五番

新しい化粧品|

マイスキン、ホワイトハニー、ハニーローション・カルーナ、アモンパヤ、 著紙、 デ 炒 水ション、ラルーナ、アモンパヤ、 著紙、 斉 炒 水の倒 方は 振替大 建二八七九番でルツクルクリーム、 電線の倒 方は 振替大 建二八七九番でルツクルクリーム、 二十四十ション・ホワイトハニー、ハニーローション・ホワイトハニー、ハニーローション・オールの御方は電話(2)六六〇六番へフレットの一番を表現している。

粧品は

6

大連市但馬町六番地

、井栗局

醉った!よわった! シシ ン!のもう!!

TE A III



包 装 皮下 (文献進呈) 10管入 20管入 50管入

張北の排日は

今でも猛烈

邦人屢々迫害さる

斷乎たる處置必要

不法監禁を受けた四氏

新京から昨日上京す

さんざ虐待 一特の證明書を要求 第二張北事件の取調から

更に不法行為暴露

放に際して王少佐は「

の野野に出たもので、高もこ 知の上で監禁をなし、後日の問題による既行差支なしとの日本 書を渡した書書からその不は行為を承 源による既行差支なしとの日本 書を渡した書書からその不は行為を承 源による既行差支なしとの日本 書を渡した書書からそのでは行為を承 源に れ、この別り し新介石の動日二重ダー

清郷警察隊の

青山好匪を撃退

を起すことは必然である は十萬以上に達する模様である

魯陽東廳の行政

他四門の中二門を同

『風風城電話』去る の弔合戦

玉に擧がる

各辯護人の證人申請理由陳述

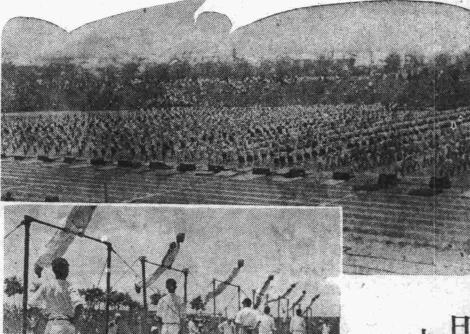
新俱第二囘公判第二日

米田検察官の反對意見

一个 百四萬

全證人の喚問

各で歌者順では非軟の をで歌者順では非軟の と数層いて居る、なほと数層いて居る、なほ 殿號のみでも一萬五



最高潮に達した 新京防空演習

概して好成績

・ 中野りで入港した山一半振りで入港した十五頭の織等を避べた、この珍しい概答を表すって、この珍しい概答を表するまでに約1世級を表するまでに約1世級を表するまでに約1世級を表するまでに約1世級を表する。

で、端洲國政府としてたが、端州國政府としてたりの牧場から買はれてためながなり、質にれている。 収置んで継ばユー

株式仲買店の株式仲買店の ー萬一千沸で夫々購入したもので 助着は王爺願で後者は朝陽でこれ から原稿として飼養されることと 額付で甲埠頭に暫しの休憩をと日間の浪の上の生活に聊かの疲日間の浪の上の生活に聊かの疲いとはいと朗かな

大連市西通光三

間に重って降ったがこれが貧め同じとなり勢多郡総川村を中心に直管となり勢多郡総川村を中心に直 小変、馬鈴薯、玉蜀

三寸大の降雹

この試みがうまくゆき

人同廣場に大衆數萬

の自宅に於て職務中のところ十一の自宅に於て職務中のところ十一の自宅に於て職務中のところ十一 深洲から牛を輸入する事も考へまた豫算の都合がつけば秋には 渡邊正作氏

中心に大暴風あり同四時頃から降時半頃散場歌等多郡並に離馬郡を順前橋十一日酸関通』十日午後二 群馬縣下大被害

甲埠頭 帶 日午前九時病革まり死去した

前崩退我手

ジャド着尺責出し

NAME OF THE PARTY OF THE PARTY

乍勝手休業させて戴きます

十三、四日

B

理料西關

14

浪速町幾八日

七百頭の入來で

十回田

品い安

棉 一反 五十錢—六十錢

細レース二丈

八銭より

人絹友仙大山七尺七十八錢

◆夏の奉仕 中形浴衣地? ◆ジョゼット友仙(大巾四十銭)

男物モスリン白緋と兩面小柄 絽 友 仙 (大巾四十銭)

城

(H三十) 風の南 晴後曇

|上等三巾天竺二丈二尺五寸一圓三十錢 祥晒三巾金巾一丈二尺五寸一圓三十錢

俄に牧場ご化す

綿羊



古たのの中味取り 事「スピ れはまた繭

原草 重工場といへば、熊でも東亜原草 重工場といって、近ころの不懸線と大資本ので、近ころの不懸線と大資本ので、近ころの不懸線と大資本ので、近ころの不懸線と大資本ので、近ころの不懸線と大資本ので、近ころの不懸線と大資本ので、近ころの不懸線と大資本ので、近ころの不懸線と大資本ので、近ころの不無線と大資本のが中球財像への一手だ、

こ存じます

東高島易断 機務部 県高島易断 機務部 県高島易断 機務部 機務部 機務部 機務部 高島場の上相談

ル千名の競技 昨日大連初等學校 聯合體育大會の壯觀 九時より大連運輸場において発市部か、戦常、公戦第五年以上生徒教力于鮮名の大多数發加の下に 等級模職合艦湾大會は十二日午前貢研究所の共同主艦になる大連初 なし州長官代理成田視像の閉倉駅大合唱裡に日瀟兩國旗の掲揚 運動場一ばいを帰り扱き文 如し ひを呈した、なは素安の影響をの ひを呈した、なは素安の影響をの ので経滅は、ゴッタ皮しの臓

大廣場2

000人以見圖B

盤出

→ 川路 川路 望

の解後全貨坂本朝日訓纂指揮の下に新たに削られた補淵艦振を秩序に新たに削られた補淵艦振を秩序に移つたが整数と行ひ豫定の演技に移つたが整数と行ひ豫定の演技に移つたが整数と行ひ豫定の演技に移ったが 喝釆 を博した細手のもの

り午後二時半盛會裡に終了したが、六月の陽光を受けて壯空機まりな

海軍機不時着 大農場10 南山Al は高等小學生の機械競操) 01

に兩氏も着連、三浦氏は語る「編めたのであつて、この羊群と共 市駅城京 トンテ西中 番川四川二本電 番片もの二・城窟場 今回夏向きに模様音の為

に元中御 カツトグラス

下縣AI

朝日出

0 憲

林1

節的AI

藤B

た屋に墨富助揃へて御座います。是非一席御歌下さいませる各務議二氏の製作所を観め織一流の製作所の今年度徳信を數百職先の製作所を観め織一流の製作所の今年度徳信を數百職先世界的に絶議を博しついある日本のカットグラス、その中でも著名な世界的に絶議を博しついある日本のカットグラス、その中でも著名な

000沙河口公學堂

ハンドボール

滿小國民

連大

尚室内設備は當地唯一の冷風裝置を致して居りますれば皆様方の御氣に召す 。

大連市磐城町拾九番地

節一品御料理、即席天麩羅、鰻の蒲燒、お壽司の立食所等を設け美味ミ新鮮なも此度は東京、大阪より各専門の腕利きな調理師を招聘いたし從來のお壽司の外季

のを差上まずれば御食通皆様方の御食卓ミして御賞味の程偏に御願ひ申上ます

就ては現店舗の向側(日活館隣)に昨年來新築中の家屋漸く落成致し來る十五助の賜ご厚く~~御禮申上ます

開業以來兹に二十周年を迎へる事を得ましたのは日頃皆様方の御贔負の

高堂盆御昌祭大慶至極に奉存ます

力ご御援

H

新築移轉御

より移轉開業致します

Ė

人

電話出前部第用 二・四五一匹

一階大衆向食堂(seight 天公方) 二階純日本座敷(季節網於及朝恩) 一階大衆向食堂(seight 天公方) 二階純日本座敷(季節網於及朝恩)

児 冷 蔵 庫 電話 | | | | | | | 装飾美 人団

剣ははる

(112)

賣元

满

養・消化共に世界一の日中乳やミルクの腐敗し

無糖粉乳をお奬め致します易い夏は腐敗の恐れなく榮

不快な皮膚病

印刷般

●呼吸器一般 關節炎●神經衰弱婦人病 鹿兒島鍼灸療院大連世河町口





育

夏





英瑞 煉 乳 公 司製造元 奉天展速通三九 整 市山縣通六七

色白さ 雪の 清純 時ると世、美しと世 その輝き その憧憬を うなたにおくる 雪! 雪印 ウテナ雪印 クリーム 陽ヤケも 夏のお肌の 清く、美しく 障碍は、青春故の嬉しい悩みです。 いつもお肌をお手入れなされば ニキビ等も 夏の生活からは 朗らかな悩みでもあります。 すぐ消えてしまふ ですもの 地肌の護り ウテナ雪印クリームが 一時も離されません お素肌に 色 三十日 お化粧に ウテナ雪印クリ 三十二錢、六十四錢 久保政吉商店

備えよ 急病に

旅行に

家庭に

消化·殺菌·救急

寶丹の活用を!



社会式株油醬田野 達用御省內宮